

その他の機能と設定

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときは、P.155をご覧ください。

お知らせメッセージ	120	リアカメラを設定する	141
Honda Total Careサービス更新	120	リアカメラdeあんしんプラス3を使用する (別売)	141
データ管理	121	後退駐車サポート	141
本機の情報を見る	121	後方死角サポート	142
ナビの設定	121	後退出庫サポート	143
ナビの詳細設定をする	122	後方車両お知らせ機能	143
VICSの設定	124	汚れ検出機能について	143
ショートカットの設定をする	125	パーキングセンサー連携	144
ETC / ETC2.0の設定をする	126	カメラ映像以外の画面のとき	144
ETCの設定をする	126	リアカメラ映像の画面のとき	144
ETC2.0の設定をする	126	フロントカメラ映像の画面のとき	144
ETC情報を見る	127	フロントカメラ／リアカメラの映像について	145
情報を確認する	127	地点を登録する	145
交通情報を確認する	128	オプションボタンを設定する	147
測位情報を確認する	128	音声の設定	147
ナビのバージョンを確認する	128	音声案内の音量を調整する	148
ドライブレコーダー DRH-204VDを使う (別売)	129	セキュリティ機能を設定する	148
録画・撮影について	129	セキュリティインジケータを設定する	148
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	130	オーディオリモートコントロールスイッチ	149
ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	132	オーディオリモートコントロールスイッチに 機能を割り付ける	150
ドライブレコーダーを設定する	132	システム設定	151
ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	133	明るさやコントラストを設定する	151
ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)	133	時計の設定	152
録画・撮影について	133	パーキングセンサーの設定をする	152
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	135	インターナビの設定をする	153
ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	136	その他の設定	153
ドライブレコーダーを設定する	137	画面を消す	153
ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	138	HOME画面をカスタマイズする	154
フロントカメラシステムを使う (別売)	138	製品を廃棄・譲渡・転売するときは	155
フロントカメラ映像を表示する	138	ナビゲーション内のデータ消去について	155
フロントカメラを設定する	139	データを消去 (初期化) する	155
リアカメラシステムを使う	140	エアコン連携	156
リアカメラの映像を表示する	140	PM2.5	156
		空気清浄モードの設定を変更する	156
		メーター連携	156
		ワイヤレスチャージャー連携	156

お知らせメッセージ

「Hondaからのお知らせ」など、カーライフに役立つ情報をタイムリーに確認できます。未読のメッセージがあるときは、画面上部にメッセージアイコンが表示されます。

- 1 **画面上部のメッセージアイコンをタッチ**
未読メッセージのポップアップが表示されます。

メッセージアイコン



- 2 **確認したいメッセージを選択**
選択したメッセージの本文が表示されます。

— MEMO —

- 走行中は安全のため操作できません。
- 既読のメッセージを確認するときは、**HOME** を押し、**Honda Total Care** ▶ **メッセージセンター** の順にタッチします。

Honda Total Care サービス更新

Hondaから提供されるHonda Total Careのサービスは更新されることがあります。Honda Total Careサービスに更新がある場合は、画面上部に更新アイコンが表示されます。

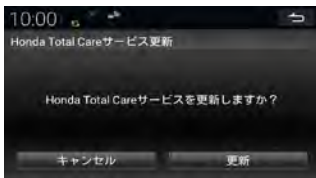
- 1 **画面上部の更新アイコンをタッチ**
更新メッセージのポップアップが表示されます。

更新アイコン



- 2 **Honda Total Careサービスを更新できます**

- 3 **更新**



- 4 **確認**
ダウンロード完了後、次回車のエンジンスイッチをONにしたときにHonda Total Careが更新されます。

— MEMO —

- 走行中は安全のため操作できません。

データ管理

本機の情報を見る

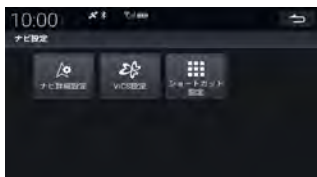
- 1 HOME ▶ 設定／情報 ▶ 情報
- 2 本体情報



システムバージョンおよびシリアル番号が表示されます。

ナビの設定

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定
- 3 目的の項目を選択



ナビ詳細設定：

ナビに関する詳細な設定をする。

→ P.122

VICS設定：

VICSの設定をする。→ P.124

ショートカット設定：

地図画面の **ショートカット** に表示するボタンの設定をする。→ P.125

ETC2.0設定：

ETC2.0の設定をする。→ P.126

MEMO

- ETCが接続されていないときは、**ETC2.0設定**は表示しません。

ナビの詳細設定をする

ナビのルートや表示内容などに関する詳細な設定をします。

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**

3 目的の項目を選択



ルート：

ルート探索・案内の方法を設定する。

→ P.122

案内：

音声や地図上の案内を行う条件や対象を設定する。→ P.44

地図：

地図の表示方法や地図上に表示する情報に関する設定を行う。→ P.26

天気：

天気や災害に関する情報の表示に関する設定を行う。→ P.30

データ：

目的地履歴や登録地点などのデータを消去する。またナビの設定を工場出荷時の状態に戻す。→ P.123

ルート探索・案内の設定

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**

3 **ルート**

4 目的の項目を選択し、設定値を変更



優先するルートタイプ：

ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定する／しないを設定する。設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。

→ P.52 「ルート計算条件を変更する」

車種設定：

ルート探索時の有料道路料金計算時に適用する車種を軽（軽自動車）／普通（普通自動車）から選択する。（初期値：普通）

季節規制 考慮：

季節によって規制の入るルートを考慮してルート計算する／しないを設定する。（初期値：する）

時間帯規制 考慮：

時間帯によって規制の入るルートを考えてルート計算する／しないを設定する。（初期値：する）

フェリー航路 考慮：

フェリー航路を考慮してルート計算する／しないを設定する。（初期値：しない）

スマートIC 考慮：

ルート計算時にスマートICを通るルートを探す／探さないを設定する。（初期値：しない）

ETC料金計算：

ETCが使用可能な場合に、ETC料金を高速道路の料金を計算する／しないを設定する。（初期値：しない）

VICS情報考慮：

ルート計算時にVICS上右方を考慮してルート計算する／しないを設定する。（初期値：する）

MEMO

- 「優先するルートタイプ」で「他の探索条件を選ぶ」をタッチすると、画面に表示するルートタイプを変更できます。チェックマークを付けた項目が、画面に表示されます。(項目は変更になる場合があります。)
- インターナビサーバーから情報を取得している場合は、設定にかかわらず、「季節規制 考慮」、「時間帯規制 考慮」を考慮してルート計算されます。
- インターナビサーバーから情報を取得している場合は、設定にかかわらず「フェリー航路 考慮」は考慮されません。

ナビデータの管理

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定
- 3 データ
- 4 目的の項目を選択

**走行軌跡削除** ✕ :

走行軌跡を削除する。

登録地点削除 ✕ :

登録した地点をすべて削除する。

目的地履歴削除 > :

目的地履歴を削除する。

削除する目的地履歴を選択して削除します。

• **一括削除** :

すべての目的地履歴を削除します。

• **選択削除** :

チェックを入れた目的地履歴を削除します。

自律学習データクリア ✕ :

自律学習データ (車速パルス、取付角度) を削除する。

ユーザーデータ取り込み・書き出し > :

SDカードを使って、走行軌跡・目的地履歴・設定・自宅・マーク1～5・登録地点の情報を移行する。

• **取り込み** :

ユーザーデータのあるSDカードからデータを取り込みます。パスワードの設定が必要です。

• **書き出し** :

ユーザーデータをSDカードに書き出します。パスワードの設定が必要です。

ナビシステム初期化 ✕ :

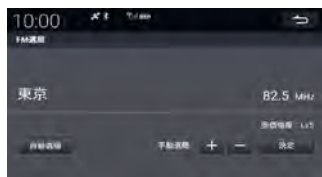
ナビの設定を工場出荷時の状態に戻す。

5 OK

VICISの設定

交通情報の放送局を選択する

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定 ▶ VICIS設定 ▶ FM選局
- 3 自動選局



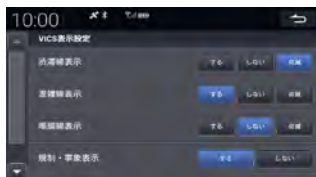
走行中の都道府県にある、受信強度の強い
基地局が自動で選局されます。

MEMO

- **+** または **-** をタッチして、手動で周波数を設定することもできます。

VICIS情報表示を設定する

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定 ▶ VICIS設定
▶ VICIS表示設定
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更



渋滞線表示：

渋滞を示す矢印の表示方法を、する／しない／点滅から選択する。

(初期値：点滅) → P.112

混雑線表示：

混雑を示す矢印の表示方法を、する／しない／点滅から選択する。

(初期値：する) → P.112

順調線表示：

順調を示す矢印の表示方法を、する／しない／点滅から選択する。

(初期値：しない) → P.112

規制・事象表示：

交通規制に関するVICIS情報マークを表示する／しないを設定する。(初期値：する)
→ P.25

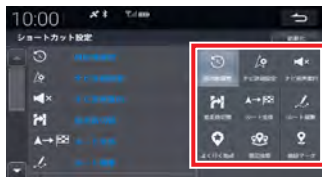
駐車場情報表示：

VICIS駐車場マークを表示する／しないを設定する。(初期値：しない) → P.25

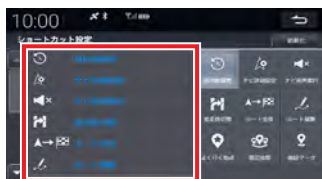
ショートカットの設定をする

地図画面の **ショートカット** に表示するボタンの設定をします。

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ショートカット設定**
- 3 **変更するボタンをタッチする**



- 4 **差し替える機能をタッチする**



選択したボタンに変更されます。

初期化：

ボタンの並びを初期化する。

MEMO

- ボタン名が青色になっているものは、すでにショートカットに登録されています。
- すでにショートカットに登録されているボタンを選択すると、ボタンの位置を交換します。

登録できるショートカットメニュー

目的地履歴：

過去に設定した目的地が表示される。

ナビ詳細設定：

ナビ詳細設定画面が表示される。→ P.122

ナビ音声案内：

タッチするごとに、ナビ音声をON / OFFする。

並走路切替：

走行地点に一般道と有料道が並走しているときに選択できる。→ P.29

ルート全体：

走行ルート全体を表示する。→ P.53

ルート編集：

現在のルートを変更、編集する。→ P.49

よく行く地点：

登録地点編集 であらかじめ登録した「マーク1～5」を表示する。

お好みのマークをタッチします。

周辺検索：

周辺検索メニューが表示される。→ P.39

施設マーク：

あらかじめ登録しているジャンルのボタンをタッチすると、地図上にアイコンが表示される。

施設種別カスタム をタッチすると、表示するボタンのジャンルを変更できます。→ P.28

NaviCon友達マップ /

NaviCon友達マップ全体表示：

NaviCon友達マップ機能を使用する。→ P.98

ドライブレコーダー動画録画 /

ドライブレコーダー静止画撮影：

ドライブレコーダーの機能を使用する。

→ P.129 「ドライブレコーダー DRH-204VD を使う (別売)」、

→ P.133 「ドライブレコーダー DRH-229ND を使う (別売)」

案内停止/再開：

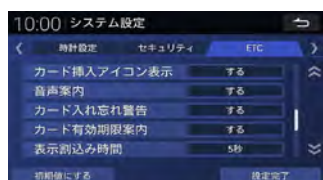
ナビのルート案内を停止 / 再開する。

ETC / ETC2.0の設定をする

ETCの設定をする

別売のETC車載器（ナビ連動タイプ）またはETC2.0車載器（ナビ連動タイプ）を接続している場合、ETCの設定ができます。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **システム設定** ▶ **ETC**
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更



カード挿入アイコン表示：

ETCカードを挿入中に本機にアイコンを表示する／しないを設定する。
(初期値：する)

音声案内：

ETC利用料金などを音声案内する／しないを設定する。(初期値：する)

カード入れ忘れ警告：

ETCカードを入れ忘れたときに音声とメッセージで警告する／しないを設定する。(初期値：する)

カード有効期限内：

ETCカードの有効期限内をする／しないを設定する。(初期値：する)

表示割込み時間：

ETC関連表示の割り込み時間を設定する。(初期値：5秒)

車載器音量設定：

車載器の音量を設定する。(初期値：2)

お知らせ

- **車載器音量設定** は、音量設定に対応したETC2.0車載器の場合のみ設定可能です。
- **車載器音量設定** は、0に設定した場合でも、優先度の高い音声は音量「2」で出力されます。

ETC2.0の設定をする

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ETC2.0設定**
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更



ETC2.0受信音：

ETC2.0で情報を受信したときに音を鳴らす／鳴らさないを設定する。
(初期値：する)

ETC2.0図形情報割込：

ETC2.0図形情報を受信したときに割り込み表示する／しないを設定する。
(初期値：する)

ETC2.0文字情報割込：

ETC2.0文字情報を受信したときに割り込み表示する／しないを設定する。
(初期値：しない)

ETC2.0音声自動再生：

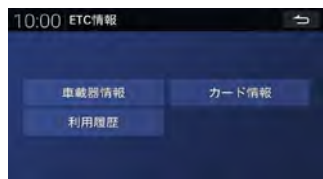
ETC2.0で音声情報を受信したときに自動再生する／しないを設定する。
(初期値：する)

ETC2.0アップリンク：

収集した情報を路側機へ自動的に送信する／しないを設定する。(初期値：する)

ETC情報を見る

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **情報** ▶ **ETC情報**
- 3 表示したい情報を選択



車載器情報：

車載器に登録されている車載器管理番号、型式登録番号、型式名を表示する。

カード情報：

ETCカードに登録されている有効期限を表示する。

利用履歴：

ETCカード内の履歴情報を新しいものから最大100件表示する。

情報を確認する

VICSやインターナビから受信した交通情報、GPS測位情報、ナビのバージョン情報を確認できます。

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **情報**
- 3 目的の項目を選択



VICS：

VICSを利用してさまざまな方法で交通情報を確認する。→ P.128

測位情報：

GPSの測位情報を確認する。→ P.128

internavi図形情報：

internavi割り込み情報を確認する。

ドライブレコーダー：

ドライブレコーダー情報を確認する。

→ P.129 「ドライブレコーダー DRH-204VDを使う（別売）」、

→ P.133 「ドライブレコーダー DRH-229NDを使う（別売）」

別売のドライブレコーダー接続時に表示されます。

NaviCon友達マップ：

友達マップの表示／非表示を設定する。

→ P.98

バージョン情報：

ナビのバージョン情報を確認する。

→ P.128

交通情報を確認する

VICSを利用して、さまざまな方法で交通情報を確認できます。

① お願い

- 表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **情報** ▶ **VICS**

3 目的の項目を選択



文字情報：

文字情報を表示する。

図形情報：

簡易図形情報を表示する。

緊急情報：

緊急情報を表示する。

受信履歴：

受信履歴を表示する。

◆ MEMO

- 受信後60分経ったVICS情報は、消去されます。
- 図形情報／文字情報は、**◀** または **▶** をタッチして、ページを切り替えられます。
- 受信する情報によっては、走行中は表示されない場合があります。

測位情報を確認する

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **情報** ▶ **測位情報**

3 情報を確認



ナビのバージョンを確認する

1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**

2 **情報** ▶ **バージョン情報**

3 情報を確認



◆ MEMO

- ナビ機能や地図データのアップデートについては、Honda指定販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー DRH-204VDを使う (別売)

別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-204VD) の接続が必要です。
ドライブレコーダー本体の動作詳細については、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-204VD) の取扱説明書をご覧ください。

録画・撮影について

- 録画された動画／静止画は、ドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに保存します。動画は標準／長時間モードともに約2分ずつを1ファイルに保存します。
- 別売の後方録画カメラを接続している場合は、前方・後方両方の録画／静止画撮影を行います。
- ドライブレコーダー接続中は、画面上部の黒帯部分に常時録画中／手動録画中／録画停止中のアイコンが表示されます。



- **常時** : 常時録画中 (マークの中心が赤色)
- **手動** : 手動録画中 (マークの中心が赤色)
- **停止** : 録画停止中

常時録画

車のエンジンスイッチがACCまたはONのとき、ドライブレコーダーは常に録画を行います。

- お知らせ —
- ドライブレコーダーの映像再生中や、ドライブレコーダーの設定を変更しているときなどは録画が停止します。(ドライブレコーダーの録画状態については、画面上部の黒帯部分に表示されるアイコンでご確認ください。)
 - 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。

手動録画

本機の を長押しして録画を開始します。手動録画の録画時間は を押す前の約12秒と押しはじめた後の約8秒で、約20秒となります。手動録画が終了すると常時録画に戻ります。手動録画が終了する前にもう一度 を長押しすると、そこから手動録画が約20秒延長されます。延長時間は最大で約60秒です。

- お知らせ —
- 上書き保存設定が「ON」の場合、手動録画の保存可能件数を超えると古いファイルから上書きされます。上書き保存設定を「OFF」にすることもできます。詳細については、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-204VD) の取扱説明書をご覧ください。

静止画撮影

本機の に「ドライブレコーダー静止画撮影」を割り当てている場合、 を押すと、ドライブレコーダーは静止画撮影を行います。

→ P.147

駐車時録画

車のエンジンスイッチをOFFにし、降車時開始時間設定の時間経過後に最大約30分間録画します。

- お知らせ —
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。
 - 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
 - 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-204VD) の取扱説明書をご覧ください。

駐車時録画プラス

車のエンジンスイッチがOFFの間に衝撃を検知すると、約1分間録画します。

駐車時録画プラスは、降車時開始時間設定の時間経過後に有効となり、衝撃を検知してから約4秒後に録画が開始されます。

お知らせ

- 上書き保存設定が「ON」の場合、駐車時録画プラスの保存可能件数を超えると古いファイルから上書きされます。上書き保存設定を「OFF」にすることもできます。詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。
- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

録画した動画や静止画を再生する／削除する／保存フォルダへ移動する

再生する

1 HOME ▶ ドライブレコーダー

2 再生



3 再生したい動画／静止画を選択
(動画 タブ)



動画情報アイコン

全表示：

すべての録画ファイルを表示する。

手動録画：

手動録画したファイルのみ表示する。

MEMO

- 動画情報アイコンには以下の種類があります。

- ：手動録画したファイル
- ：急加速／急減速情報のあるファイル
- ：合流地点情報のあるファイル
- ：駐車時録画プラスのファイル

(静止画 タブ)



4 再生

(動画再生画面)



録画時点の加速/減速レベル

:
再生中の動画を削除する。

:
前/次の動画を再生する。

MEMO

- をタッチすると動画の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の動画に移動します。
- を長押しすると、再生中の動画を早戻し/早送りします。 または から指を離すと、通常の再生に戻ります。

:
動画を再生する。
再生中に をタッチすると、一時停止します。

(静止画再生画面)



:
再生中の静止画を削除する。

:
前/次の静止画を再生する。

:
表示中の地点を登録する。

:
表示中の地点を目的地にし、ルート探索する。

MEMO

- 動画/静止画再生中に映像部分をタッチすると、ドライブレコーダーの映像を全画面表示します。
- 別売の後方録画カメラを接続している場合は、手順4の画面に **前方** **後方** が表示されます。タッチすると前方/後方映像に切り替えられます。

削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 **削除したい動画/静止画を選択**

4 **再生**

動画/静止画再生画面が表示されます。



5

6 **はい**

選択したファイルが削除されます。

すべて削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 **全削除** ▶ **はい**

表示されているフォルダのすべてのファイルが削除されます。

動画を保存フォルダへ移動する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **再生**
- 3 保存したい動画を選択
- 4 **保存**
- 5 **はい**

ドライブレコーダーの現在の映像を表示する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **カメラモニター**

ドライブレコーダーの現在の映像が表示されます。



MEMO

- 別売の後方録画カメラを接続している場合は、手順2の画面に **前方** **後方** が表示されます。タッチすると前方/後方映像に切り替えられます。

ドライブレコーダーを設定する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **設定**
- 3 各項目を設定



画質：

録画画質を標準/長時間から選択する。(初期値：標準)

ブザー音：

ブザー音量をOFF / 1 / 2 / 3から選択する。(初期値：2)
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

音声録音：

録画中に音声を録音する/しないを設定する。(初期値：する)

駐車時録画：

駐車時に録画する/しないを設定する。(初期値：する)

駐車時録画プラス：

駐車時録画プラスを有効にする/しないを設定する。(初期値：する)

感度設定 (常時録画)：

常時録画中のドライブレコーダーの衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：4)
数値が高いほど、小さい衝撃でも感知されやすくなります。

感度設定 (駐車時録画プラス)：

どれくらい大きな衝撃を検知したときに駐車時録画プラスを行うか、衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：4)

数値が高いほど、小さい衝撃でも駐車時録画プラスが行われやすくなります。

SDカードのフォーマット **×**：

SDカードをフォーマットする。

設定初期化 **×**：

ドライブレコーダーの設定を初期化する。

— お知らせ —

- 本機に保存されたデータをすべて初期化しても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。

ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、「設定初期化」を行ってください。

ドライブレコーダーのSDカードを取り出せるようにする

⚠ 注意

- ドライブレコーダーのSDカードを取り出すときは必ずこの操作を行ってから取り出してください。
この操作を行わないとSDカード内のデータが壊れるおそれがあります。

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **SDカード取り出し**
- 3 **はい**

ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)

別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の接続が必要です。

ドライブレコーダー本体の動作詳細については、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

録画・撮影について

- 録画された動画 / 静止画は、ドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに保存します。動画は標準モードで約40秒ずつ、長時間モードで約50秒ずつを1ファイルに保存します。
- 後方 / 車内録画カメラを接続している場合は、前方・後方・車内の3方向の録画 / 静止画撮影を行います。
- ドライブレコーダー接続中は、画面上部の黒帯部分に常時録画中 / 手動録画中 / 録画停止中のアイコンが表示されます。



- **常時** : 常時録画中 (マークの中心が赤色)
- **手動** : 手動録画中 (マークの中心が赤色)
- **停止** : 録画停止中

常時録画

車のエンジンスイッチがACCまたはONのとき、ドライブレコーダーは常に録画を行います。

— お知らせ —

- ドライブレコーダーの映像再生中や、ドライブレコーダーの設定を変更しているときなどは録画が停止します。（ドライブレコーダーの録画状態については、画面上部の黒帯部分に表示されるアイコンでご確認ください。）
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。



手動録画

本機の  を長押しして録画を開始します。

— お知らせ —

- 手動録画の保存可能件数を超えると、古いファイルから上書きされます。詳細については別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-229ND）の取扱説明書をご覧ください。

静止画撮影

本機の  に「ドライブレコーダー静止画撮影」を割り当てている場合、 を押しと、ドライブレコーダーは静止画撮影を行います。

→ P.147

駐車時録画

車のエンジンスイッチをOFFにし、降車時開始時間設定の時間経過後に最大約30分間録画します。

— お知らせ —

- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。
- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-229ND）の取扱説明書をご覧ください。

駐車時録画プラス

車のエンジンスイッチがOFFの間に衝撃を検知すると、約1分間録画します。

駐車時録画プラスは、降車時開始時間設定の時間経過後に有効となり、衝撃を検知してから約4秒後に録画が開始されます。

— お知らせ —

- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-229ND）の取扱説明書をご覧ください。

録画した動画や静止画を再生する／
削除する／保存フォルダへ移動する

再生する

1 HOME ▶ ドライブレコーダー

2 再生



3 再生したい動画／静止画を選択

(動画 タブ)



動画情報アイコン

全表示：
すべての録画ファイルを表示する。

手動録画：
手動録画したファイルのみ表示する。

— MEMO —

• 動画情報アイコンには以下の種類があります。

- : 手動録画したファイル
- : 急加速／急減速情報のあるファイル
- : 合流地点情報のあるファイル
- : 駐車時録画プラスのファイル
- : 後方車両検知情報のあるファイル

(静止画 タブ)



4 再生

(動画再生画面)



：
再生中の動画を削除する。

：
前／次の動画を再生する。

— MEMO —

- をタッチすると動画の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の動画に移動します。
- を長押しすると、再生中の動画を早戻し／早送りします。 または から指を離すと、通常の再生に戻ります。

：
動画を再生する。
再生中に をタッチすると、一時停止します。

(静止画再生画面)



：
再生中の静止画を削除する。

：
前／次の静止画を再生する。

：
表示中の地点を登録する。

：
表示中の地点を目的地にし、ルート探索する。

その他の機能と設定

ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)

MEMO

- 動画／静止画再生中に映像部分をタッチすると、ドライブレコーダーの映像を全画面表示します。
- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、手順4の画面に **前方** **後方** **車内** が表示されます。タッチすると前方／後方／車内映像に切り替えられます。

削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 削除したい動画／静止画を選択

4 **再生**

動画／静止画再生画面が表示されます。



5 **削除**

6 **はい**

選択したファイルが削除されます。

お知らせ

- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、削除してリストに表示されない状態になっても、後方／車内のファイル（同時刻に録画または記録されたファイル）はドライブレコーダーのmicroSDカード内に残ります。すべてのファイルを削除するには、SDカードのフォーマットを行ってください。

すべて削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 **全削除** ▶ **はい**

表示されているフォルダのすべてのファイルが削除されます。

動画を保存フォルダへ移動する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 保存したい動画を選択

4 **保存**

5 **はい**

ドライブレコーダーの現在の映像を表示する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **カメラモニター**

ドライブレコーダーの現在の映像が表示されます。



MEMO

- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、手順2の画面に **前方** **後方** **車内** が表示されます。タッチすると前方／後方／車内映像に切り替えられます。

ドライブレコーダーを設定する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **設定**

3 **各項目を設定**



画質：

録画画質を標準／長時間から選択する。
(初期値：標準)

動作ブザー音量：

動作ブザー音量をOFF / 1 / 2 / 3から選択する。(初期値：OFF)
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

操作ブザー音量：

操作ブザー音量をOFF / 1 / 2 / 3から選択する。(初期値：2)
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

音声録音：

録画中に音声を録音する／しないを設定する。(初期値：する)

車内録画：

車内映像を録画する／しないを設定する。(初期値：する)
※後方／車内録画カメラを接続している場合のみ設定できます。

駐車時録画：

駐車時に録画する／しないを設定する。
(初期値：する)

駐車時録画プラス：

駐車時録画プラスを有効にする／しないを設定する。(初期値：する)

駐車時録画プラス案内：

駐車時録画プラスが行われた場合、本機の起動時にメッセージ画面でお知らせする／しないを設定する。(初期値：する)

感度設定 (常時録画/駐車時録画)：

常時録画中および駐車時録画中のドライブレコーダーの衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：3)
数値が高いほど、小さい衝撃でも感知されやすくなります。

感度設定 (駐車時録画プラス)：

どれくらい大きな衝撃を検知したときに駐車時録画プラスを行うか、衝撃検知の感度を **-** / **+** をタッチして調整する。(初期値：4)
数値が高いほど、小さい衝撃でも駐車時録画プラスが行われやすくなります。

降車時開始時間設定：

車のエンジンスイッチをOFFにしてから駐車時録画の開始および駐車時録画プラスの有効までの時間を、OFF / 30秒後 / 1分後 / 3分後から選択する。
(初期値：30秒後)

OFFに設定すると、すぐに開始および有効になります。

乗車前停止時間設定：

車のエンジンスイッチをACCまたはONにしてから、さかのぼって駐車時録画および駐車時録画プラスを無効にする時間をOFF / 30秒前 / 1分前 / 3分前から選択する。(初期値：30秒前)
OFFに設定すると、無効になりません。

SDカードのフォーマット ：

SDカードをフォーマットする。

設定初期化 ：

ドライブレコーダーの設定を初期化する。

— お知らせ

- 本機に保存されたデータをすべて初期化しても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。
ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、「設定初期化」を行ってください。

ドライブレコーダーのSDカードを取り出せるようにする

⚠ 注意

- ドライブレコーダーのSDカードを取り出すときは必ずこの操作を行ってから取り出してください。
この操作を行わないとSDカード内のデータが壊れるおそれがあります。


- 1 HOME ▶ ドライブレコーダー
- 2 SDカード取り出し
- 3 はい

フロントカメラシステムを使う（別売）

別売のフロントカメラシステムは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。フロントカメラシステムの操作については、フロントカメラシステムの取扱説明書をご覧ください。

フロントカメラ映像を表示する

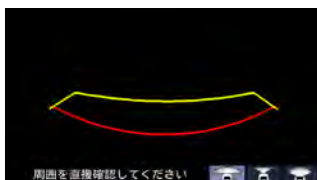
■ 準備 ■

-  に「フロントカメラ切替」を設定してください。→ P.147

1



フロントカメラ映像が表示されます。また、ガイド線も表示されます。

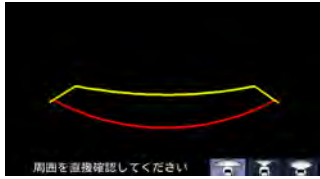


◆ MEMO ◆

- 次の場合には自動でフロントカメラ映像に切り替わります。
 - カメラ設定の「フロントカメラ」で「自動表示モード」が「速度連動」に設定されているときに、走行速度が時速約15km以下になった場合
 - カメラ設定の「フロントカメラ」で「自動表示モード」が「登録地点連動」に設定されているときに、登録地点からの距離が100m以内かつ走行速度が時速約15km以下になった場合

フロントカメラのビューを切り替える

1 フロントカメラ映像表示中にビュー切替キーをタッチ



ワイドビューに切り替える。



ノーマルビューに切り替える。



シースルービューに切り替える。

MEMO

- シースルービューでは、さらに「シースルービュー (ノーマル)」と「シースルービュー (ワイド)」で表示を切り替えられます。シースルービュー画面表示中に **シースルーベース切替** をタッチし、「ノーマル」または「ワイド」を選択し、**設定完了** をタッチしてください。

フロントカメラを設定する

ガイドライン表示を切り替える

1 フロントカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 **ガイドライン表示設定**

ガイドラインの表示が切り替わります。

フロントカメラの画質を調整する

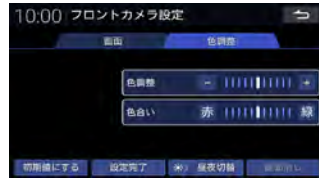
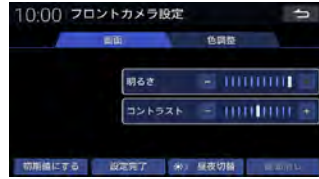
1 フロントカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 **画質調整**

3 **画面** または **色調整**

- ・「画面」：
明るさ、コントラストを調整します。
- ・「色調整」：
色の濃さ、色合いを調整します。

4 各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択



初期値にする :

画質調整を初期値に戻す。

5 **設定完了**

リアカメラシステムを使う

別売のリアカメラ（リアワイドカメラ）システムは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。

リアカメラシステムの操作について詳しくは、リアカメラシステムの取扱説明書をご覧ください。また、車両標準装備のリアカメラシステムがある場合は、別売品は不要です。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

⚠ 警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

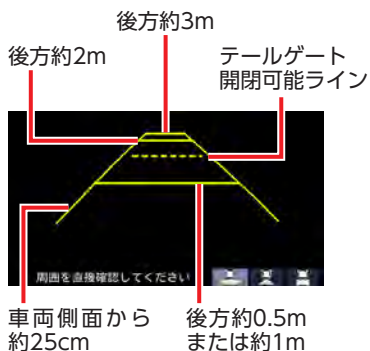
⚠ 注意




- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。また、リアカメラの画面上に表示されるガイドおよび映像は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。（ガイドは直線となります。）
- ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。
- リアカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

リアカメラの映像を表示する






1 セレクトレバーを **R** にする

後方の映像が表示されます。また、バンパーの終端とガイド線も表示されます。



-  :
ワイドビューに切り替える。
-  :
ノーマルビューに切り替える。
-  :
トップダウンビューに切り替える。

MEMO

- リアカメラ映像表示中は、操作できるボタンが以下に限定されます。
、、、、
- 画面調整は、リアカメラの画像のみに適用されます。
- ガイド表示を非表示にすると、再び表示に設定するまで非表示のままとなります。
- 掲載しているガイド線表示はイメージです。実際とは異なる場合があります。
- ダイナミックガイドライン表示は、車両の装備やグレードが対応している必要があります。
- トップダウンビュー表示中は、ダイナミックガイドラインは表示できません。

リアカメラを設定する

1 リアカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 目的の項目を選択

ガイドライン表示設定：

目安ガイド線を表示する／しないを選択する。（初期値：表示する）

ダイナミックガイドライン：

予測ガイド線を表示する／しないを選択する。（初期値：表示する）

画質調整：

リアワイドカメラの画面や色を調整する。

- ・「画面」：
明るさ、コントラストを調整します。
- ・「色調整」：
色の濃さ、色合いを調整します。

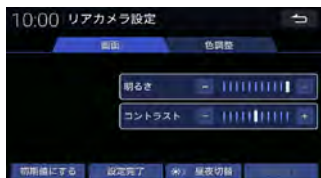
■ 画面を調整する

1 リアカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 画質調整

3 画面 または 色調整

4 各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択



初期値にする：

画面調整を初期値に戻す。

4 設定完了

MEMO

- ・画像調整は、セレクトレバーを **R** にしているときのみ操作できます。

リアカメラdeあんしんプラス3を使用する（別売）

対応したリアカメラと専用ユニットを接続すると、次の機能を使用できます。詳しくは、別売のリアカメラdeあんしんプラス3の取扱説明書をご覧ください。

- 後退駐車サポート
- 後方死角サポート
- 後退出庫サポート
- 後方車両お知らせ機能

⚠ 注意

- ・運転中は目視により周辺の車両や歩行者の確認、十分な車間距離の確保など安全確認を行いながら運転してください。

後退駐車サポート

駐車場へ後退で駐車するとき、リアカメラの画像をもとに車両後方の駐車枠を検知し、ガイドラインの色や画面表示で運転者をサポートします。

— お知らせ —

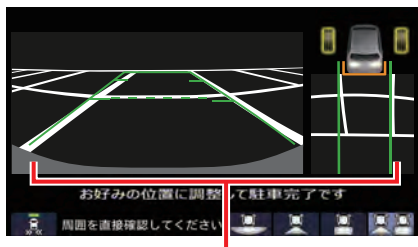
- ・後退駐車サポートの「まっすぐ駐車表示」「かんたん駐車ガイド」は、リアカメラをダブルビュー表示にしているときのみ動作します。

まっすぐ駐車表示

リアカメラで検出した駐車枠と自車の進路との角度のずれをガイドラインの色で表示します。

準備

- 「後退駐車サポート設定」を **まっすぐ駐車表示** にしてください。→ P.197



自車の進路と駐車枠との角度のずれに応じて、ガイドラインの色が変わります。

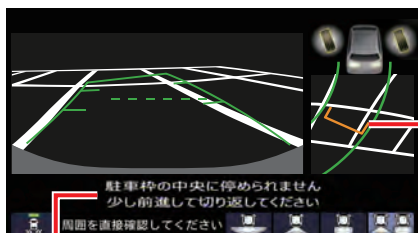
- 緑色：ずれ小
- 水色：ずれ中
- 青色：ずれ大
- 赤色：駐車枠未検出

かんたん駐車ガイド

リアカメラで検出した駐車枠に対して、現在の自車のハンドル角度で後退したときの車両後端部の予測線を表示します。

準備

- 「後退駐車サポート設定」を **かんたん駐車ガイド** にしてください。→ P.197



ガイダンス

後退完了位置予測線

MEMO

- 後退完了位置予測線は、今のハンドル角度のまま後退完了した場合の、車両後部の予測位置を示しています。ハンドル角度に応じて、予測線の位置は変わります。
- 後退完了位置予測線の色は、自車位置によって変わります。
 - 橙色：予測線の位置が駐車枠の中央から左右にずれている場合
 - 緑色：予測線の位置が駐車枠のほぼ中央にある場合

後方死角サポート

隣接する車線の後方に車両がいることを検知しているときに、その方向の方向指示器スイッチを操作すると、警報音と表示でお知らせします。

準備

- 「後方死角サポート設定」を **する** にしてください。→ P.197

後方車両を検知すると橙色になり、対象車両位置を示します。



後方車両を検知している状態でその方向の方向指示器スイッチを操作すると、警報音と画面表示で警告します。

お知らせ

- このシステムは隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転者の車線変更の操作の際にサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 車線変更の際は、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、直接確認をせずに車線変更を行うと、思わぬ事故につながる恐れがあります。

MEMO

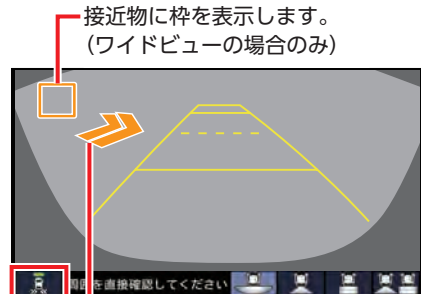
- 後方死角サポートの警報音量は調整できます。→ P.197

後退出庫サポート

車両後方からの接近物を検知し、警報音や画面表示でお知らせします。

準備

- 「後退出庫サポート設定」を **する** にしてください。→ P.197



後方に接近物を検知すると、接近矢印表示します。

タッチするたびに後退出庫サポートのON/OFFが切り替わります。後退出庫サポートがONの場合は、アイコンの表示灯が緑色に点灯します。

お知らせ

- このシステムは出庫時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、ブザーや画面のみを頼って後退を行うと、思わぬ事故につながる恐れがあります。

MEMO

- 後退出庫サポートの警報頻度と警報音量は調整できます。→ P.197

後方車両お知らせ機能

自車の後方に他の車両がいることを検知すると、画面表示や音声でお知らせします。

準備

- 「後方車両お知らせ設定」を **する** にしてください。→ P.197



後方に他の車両がいることを検知すると、アイコンが緑色から橙色に変わります。(後方車両が検知範囲外に離れると、緑色に戻ります。) ※橙色の状態が一定時間以上続くと、音声でお知らせします。

お知らせ

- 走行速度が「後方車両お知らせ開始速度」の設定値未満、またはセレクタレバーが **R** の場合は警告しません。

MEMO

- 後方車両お知らせの開始速度、検知範囲、および音量は調整できます。→ P.197

汚れ検出機能について

リアカメラのレンズが汚れていたり、水滴が付着してシステムが正常に作動できない状態が一定時間続くと、ナビゲーション画面に警告またはアイコンが表示されます。

車のエンジンスイッチをOFFにしてから、水を含ませたやわらかい布などでリアカメラの汚れを拭き取ってください。

パーキングセンサー連携

パーキングセンサーシステムが接続されていると、周辺の障害物を検知したときに注意を促す表示をします。詳しくは、車両の取扱説明書をご覧ください。

カメラ映像以外の画面のとき

システム設定の「パーキングセンサー」で「パーキングセンサー表示割り込み」が「する」に設定されているときは、障害物を検知すると、パーキングセンサー表示を割り込み表示します。



検知方向は左前方、真ん中左前方、真ん中右前方、右前方、左後方、真ん中左後方、真ん中右後方、右後方の8方向です。

検知表示は障害物との距離に応じて色と数が増えます。

■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の間隔	表示色
長い	黄色  ※1
短い	橙色 
非常に短い	橙色 
連続	赤色 

※1 真ん中左前方、真ん中右前方、真ん中左後方、真ん中右後方でのみ検知します。

リアカメラ映像の画面のとき

カメラ設定の「リアカメラ」で「パーキングセンサー表示」が「ノーマルビュー」に設定されているときは、前方の障害物検知状況が画面右上に、後方の障害物検知状況が画面下部に表示されます。

検知状況は、障害物との距離に応じて表示色が変わります。



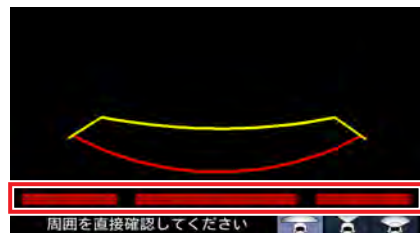
後方の検知状況

カメラ設定の「リアカメラ」の「パーキングセンサー表示」が「分割ビュー」のときは、障害物検知状況が画面右側に表示されます。表示内容は「カメラ映像以外の画面のとき」と同じです。
→ P.144



フロントカメラ映像の画面のとき

前方の障害物検知状況が画面下部に表示されます。



障害物との距離に応じて表示色が変わります。

■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の 間隔	インジケータ	
	長い	—
短い	橙色	黄色
非常に短い		
連続	赤色	赤色

フロントカメラ／リアカメラの
映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは、車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。
- 夜間、または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませたやわらかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。

地点を登録する

お気に入りの場所やよく行く場所を登録できます。

- 1 **現在地**
- 2 **登録したい場所を探す** → P.35
- 3 **ここを登録**



地図上の地点が登録されます。

MEMO

- 現在地で **ここを登録** をタッチすると、現在の地点を登録地点として登録します。
- 本機には、500件まで地点を登録できます。

登録地点にマークを付ける

お気に入りのお店など、よく行く場所を本機に登録できます。登録地点は、5つまでマークを設定できます。マークを付けた登録地点は、ショートカットメニューの **よく行く地点** から簡単に目的地として設定できます。→ P.33

- 1 **現在地**
- 2 **メニュー** ▶ **登録地点編集**
- 3 **マークを付けたい登録地点を選択**
- 4 **マーク1にする** ~ **マーク5にする** のいずれかを選択



登録地点の右側と地図上に選択したマークが表示されます。

MEMO

- **自宅** をタッチすると、登録した地点を自宅として設定します。→ P.20

地点を登録する

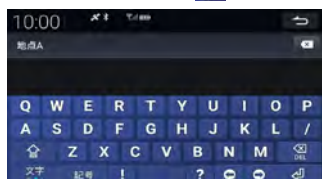
登録地点の名称を編集する

登録地点の名称を編集します。

- 1 **現在地**
- 2 **メニュー ▶ 登録地点編集**
- 3 **編集したい登録地点を選択**
- 4 **地点編集**



- 5 **名称**
- 6 **名称を編集して、** 



- 7   

MEMO

- **Myスポットへ送る** をタッチすると、登録地点をinternaviのMyスポットとしてHonda Total Careに同期できます。Myスポット登録画面が表示されたら、**登録完了** をタッチします。Myスポットに登録する情報は編集できます。




登録地点を削除する

登録地点を削除します。

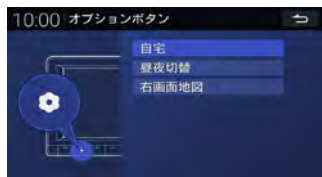
- 1 **現在地**
- 2 **メニュー ▶ 登録地点編集**
- 3 **削除したい登録地点を選択**
- 4 **削除**



オプションボタンを設定する

本機の  を押したときに実行される機能を設定できます。

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **その他設定** ▶ **オプションボタン**
- 3 機能を選択



自宅：

自宅までのルートが探索され、ルート探索結果画面が表示されます。→ P.42

昼夜切替：

画面の表示を昼画面と夜画面の間で切り替えます。→ P.86

右画面地図：

地図の表示を1画面表示と2画面表示の間で切り替えます。→ P.34


フロントカメラ切替

フロントカメラを接続しているとき、フロントカメラの映像に切り替えます。→ P.138

ドライブレコーダー静止画撮影

ドライブレコーダーを接続しているとき、ドライブレコーダーで静止画を撮影します。→ P.129 「ドライブレコーダー DRH-204VDを使う（別売）」、→ P.133 「ドライブレコーダー DRH-229NDを使う（別売）」

お知らせ

- 初期値は「自宅」です。
- フロントカメラを接続した直後と、フロントカメラが接続された状態で設定を初期値に戻したときは、設定が **フロントカメラ切替** に自動で変更されます。
-  を長押ししたときは、ドライブレコーダーを接続しているときのみ、ドライブレコーダーで動画撮影を開始します。ドライブレコーダーを接続していないときは、長押し操作は無効です。

音声の設定

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **操作音**
- 3 目的の項目を選択



ガイド音量変更：

音声案内の音量を調整する。

1～11の間で調整します。（初期値：6）
→ P.148

操作音量：

ボタンやタッチキーの操作音量を調整する。

なし、1、2、3 から選択します。
（初期値：2）

4 設定完了

MEMO

- 初期値にする をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

音声案内の音量を調整する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **操作音**
▶ **ガイド音量変更**

3 **+** または **-**



音量バー

選択するごとに案内音が流れ、音量を確認できます。

画面の音量バーを左右にフリックまたはドラッグしても設定値を変更できます。

4 **決定**

MEMO

• 案内中に以下の操作をしても、音量を調整できます。

- **+** **-** を押す

- オーディオリモートコントロールスイッチの **VOL+** **VOL-** を押す

• 案内中の音量を調整しても、オーディオの音量は調整されません。→ P.57

セキュリティ機能を設定する

本機がバッテリーから取り外された場合、セキュリティコードを入力しないと本機を起動できないように設定できます。

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **セキュリティ**
▶ **セキュリティ設定**

3 **する**

お知らせ


• セキュリティコードはセキュリティカードに記載されています。→ P.16

セキュリティインジケータを設定する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **セキュリティ**
▶ **セキュリティインジケータ**

3 **する**

車のエンジンスイッチがOFFのとき、 が点滅するようになります。

オーディオリモートコントロールスイッチ

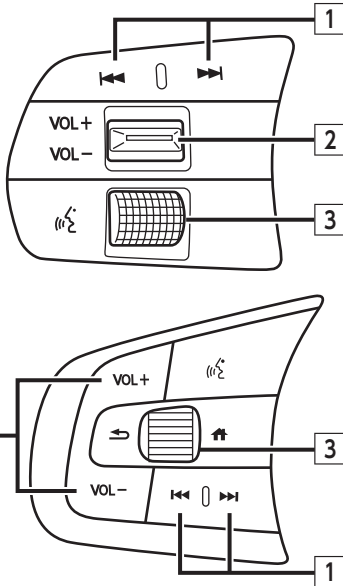
ステアリングホイールに付いているスイッチで、オーディオ/ビジュアルの基本的な操作を行うことができます。

① お願い

- 走行中はお車の純正オーディオリモートコントロールスイッチ以外操作しないでください。

MEMO

- 走行中運転の妨げにならないように十分注意してください。



※イラストはイメージです。

① ◀▶ (チャンネル) ボタン

● FM/AM、テレビ視聴時

- ▶▶ ボタンを押すと、プリセットされている次の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ◀◀ ボタンを押すと、プリセットされている前の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ▶▶ ボタンを長押しすると、受信可能な次の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、受信可能な前の放送局、またはチャンネルを選局します。

● DVD再生時

- ▶▶ ボタンを押すと、次のチャプターにスキップします。
- ◀◀ ボタンを押すと、前のチャプターに戻ります。
- ▶▶ ボタンを長押しすると、次のタイトルにスキップします。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、前のタイトルに戻ります。

● CD / 音楽データディスク、iPod、SDカード、USBメモリー、Bluetoothオーディオ再生時

- ▶▶ ボタンを押すと、次のファイルにスキップします。
- ◀◀ ボタンを押すと、ファイルを最初から再生します。もう一度 ◀◀ ボタンを押すと、前のファイルに戻ります。

• CD、iPod、Bluetoothオーディオ再生時

- ◀◀ ▶▶ ボタンの長押し操作はできません。
- 音楽データディスク、SDカード、USBメモリー再生時
 - ▶▶ ボタンを長押しすると、次のフォルダにスキップします。
 - ◀◀ ボタンを長押しすると、前のフォルダに戻ります。

② VOL+ VOL- (音量) ボタン

音量を調整します。

- VOL+ ボタンを押すと、音量が大きくなります。
- VOL- ボタンを押すと、音量が小さくなります。

③ レフトセレクターホイール

車両側のマルチインフォメーションディスプレイを操作して、再生ソース選択/ハンズフリー操作を行うことができます。レフトセレクターホイールを回すと車両側のマルチインフォメーションディスプレイの表示が切り替わります。レフトセレクターホイールを押して決定してください。

オーディオリモートコントロール スイッチに機能を割り付ける

お車のオーディオリモートコントロールスイッチに、お好みの機能を割り付けることができます。


- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **その他設定** ▶
ステアリングリモコンカスタマイズ ▶
OK
- 3 **機能を割り付けるスイッチを長押し**
— ◀ お知らせ —
• スイッチを長押ししても機能一覧が表示されない場合、そのスイッチには機能を割り付けられません。
- 4 **割り付けたい機能を選択** ▶ **閉じる**
- 5 **設定完了**



初期値にする：
工場出荷時の設定に戻す。

割り付けられる機能

- POWER ON/OFF**：
オーディオをON/OFFする。
- VOL+** / **VOL-**：
オーディオ音量を調整する。
- CH UP** / **CH DOWN**：
ラジオ／テレビの選局、またはDVD/CDの選曲などを行う。
- SOURCE UP** / **SOURCE DOWN**：
再生中のオーディオソースを前／次のソースへ切り替える。
- ミュート**：
オーディオ音声を一時的に消す。
- 現在地**：
現在地の地図画面を表示する。
- 拡大** / **縮小**：
地図を拡大／縮小する。

- 案内開始／停止**：
ルート案内を開始／停止する。
- 案内中止**：
ルート案内を中止する。
- 自宅に戻る**：
自宅までのルートを探索する。
- リダイヤル**：
最後に発信した相手に電話をかける。
- オフフック**：
発信中、または通話中の場合、電話を切る。
- オフフック**：
ワンタッチダイヤル画面、または発信着信履歴画面を表示する。
着信があった場合、電話を受けます。
長押しすると最後に発信した相手に電話をかけます。
- 昼夜切替**：
画面の表示を昼画面と夜画面の間で切り替える。
- 時計ON/OFF**：
時計画面を表示する。
- 画面消し**：
画面を非表示にする。
- N/A画面切替**：
地図画面とオーディオ画面を切り替える。
- 右画面地図**：
地図の表示を1画面表示と2画面表示の間で切り替える。
- オプションボタンと同機能**：
本機の  を押したときと同じ機能を実行する。
- フロントカメラ切替**：
フロントカメラを接続しているとき、フロントカメラの映像に切り替える。
- ドライブレコーダー録画**：
ドライブレコーダーを接続しているとき、手動録画を開始する。
- ドライブレコーダー静止画撮影**：
ドライブレコーダーを接続しているとき、静止画を撮影する。
- 割り当てなし**：
どの機能も割り付けない。
- ◀ お知らせ —
- スイッチによって設定できる機能が限られる場合があります。
 - 割り付けた機能が動作するには、Bluetooth接続などの準備が必要な場合があります。

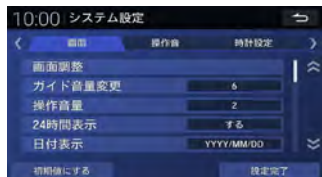
システム設定

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定**

3 目的の項目を選択

(画面 タブ)



画面調整：

「明るさ」、「コントラスト」を調整する。

→ P.151

(操作音 タブ)

音声案内や操作音の音量を設定します。

→ P.147

(時計設定 タブ)

時計に関する設定をします。→ P.152

(セキュリティ タブ)

セキュリティ機能を設定します。→ P.148

(ETC タブ)

ETCに関する設定をします。→ P.126

(パーキングセンサー タブ)

パーキングセンサー表示割り込みの設定をします。→ P.152

(インターナビ タブ)

インターナビに関する設定をします。

→ P.153

(その他 タブ)

その他のシステム項目を設定します。

→ P.153

4 **設定完了**

— MEMO —

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

明るさやコントラストを設定する

画面の明るさ、コントラストを調整します。

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **画面** ▶ **画面調整**

3 各項目の **+** または **-** を選択して調整



画面の調節バーを左右にフリックまたはドラッグしても設定値を変更できます。

4 **設定完了**

— MEMO —

- 画面の明るさ、コントラストは昼画面と夜画面それぞれで別の設定ができます。
- 車のライトがONのときは夜画面、OFFのときは昼画面に切り替わります。ただし、車両のイルミ減光キャンセル機能がはたらいているときは、車のライトのON/OFFには連動せず、常に昼画面になります。イルミネーションコントロールについては、車両本体の取扱説明書をご覧ください。
- テレビ、USB/SDビデオ画面、HDMI入力画面、DVD画面、カメラ画面の画面調整については、各ページの説明をご覧ください。

時計の設定

- 1 HOME ▶ 設定/情報
- 2 システム設定 ▶ 時計設定
- 3 目的の項目を選択



24時間表示：

時計の表示形式を24時間表示（する）／12時間表示（しない）で切り替える。（初期値：する）

日付表示：

日付表示を切り替える。（初期値：YYYY/MM/DD）

時計表示：

画面上に時計を表示する。（初期値：する）

映像画面での時計表示：

映像画面での時計の表示位置を **右上**、**左上**、**右下**、**左下**、**なし** から選択する。（初期値：左上）

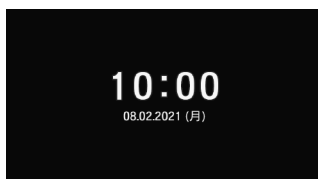
- 4 設定完了

MEMO

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

時計画面を表示する

- 1 HOME ▶ >
- 2 時計
時計画面が表示されます。



MEMO

- ナビ画面やオーディオ画面に表示されている時刻をタッチしても表示されません。
- 時計に表示される時刻は、GPSに基づいて決められていますが、数秒の誤差が生じる場合があります。

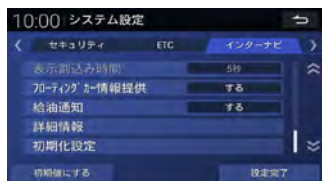
パーキングセンサーの設定をする

- 1 HOME ▶ 設定/情報
- 2 システム設定 ▶ パーキングセンサー
- 3 パーキングセンサー表示割り込み
- 4 **する** または **しない**

パーキングセンサーシステムが障害物を検知したときにポップアップを表示する／しないを切り替えます。（初期値：する）

インターネットの設定をする

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **インターネット**
- 3 目的の項目を選択

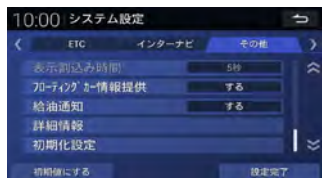


フローティングカー情報提供：
走行データをフローティングカー情報として提供する。(初期値：する)

給油通知：
給油時期をお知らせする。(初期値：する)

その他の設定

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **その他**
- 3 目的の項目を選択



詳細情報：
ライセンス情報画面を表示する。
オープンライセンス情報の確認ができます。

初期化設定：
工場出荷時の設定に戻す。→ P.155

4 設定完了

-
- MEMO
- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。
-

画面を消す

画面を非表示にすることができます。音声はそのまま聞くことができます。

- 1 **電源** を長押し
- 2 **画面消し**
画面が非表示になります。

-
- MEMO
- 以下のいずれかの操作を行うと、画面非表示が解除されます。
 - 画面をタッチする。
 - **戻る**、**設定**、**AUDIO**、**現在地**、**HOME**、**電源** のいずれかを押す。
-

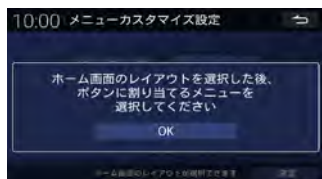
HOME画面を カスタマイズする

HOME画面のボタンの数や並び順を変更できます。

1 **HOME** ▶ ▶

▶ **メニューカスタマイズ**

2 **OK**



3 **- / +** でセンター画面のボタンの数を変更する



4 変更したいボタンをタッチ



5 右に表示されるリストから、配置したい機能をタッチ



6 変更が終わるまで手順4～5を繰り返す

7 **決定**



製品を廃棄・譲渡・転売するときは

ナビゲーション内のデータ消去について

本機を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録地点など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

著作権保護のために…

メモリー内に保存された画像データなどを、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。著作権があるデータを、著作権者の同意なく本機に残存させたまま譲渡（有償および無償）・転売されますと、著作権法に抵触するおそれがあります。

※ 弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しましては、一切責任を負いかねますので、上記のとおりお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **システム設定** ▶ **その他**
- 3 **初期化設定**
確認画面が表示されます。
- 4 **初期値にする** ▶ **初期値にする**
本機に保存されたインターナビ設定を含む全データが初期化されます。

— ◀ お知らせ —

- 更新を行った場合の地図データやプログラムバージョンは初期化されず、更新後のデータが保持されます。
- この操作で初期化を行っても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、別途「設定初期化」を行ってください。
→ P.132、→ P.137「ドライブレコーダーを設定する」

エアコン連携

エアコンを操作すると、エアコンの状態が画面上部に表示されます。

表示される情報について詳しくは、車両の取扱説明書をご覧ください。

PM2.5

PM2.5センサーが接続されていると、車内のPM2.5濃度を本機に表示できます。

1 **HOME** ▶ **PM2.5**

車内のPM2.5濃度が表示されます。

空気清浄モードの設定を変更する

1 **HOME** ▶ **PM2.5**


2 **設定**

3 **+**、**-** で清浄化速度を設定

メーター連携

車両本体のメーターが対応している場合、メーターにルート情報や走行情報を表示したり、メーター上でルートを選択したりできます。また、再生中のオーディオやハンズフリーテレホンの情報をメーターに表示することもできます。詳しくは車両の取扱説明書をご覧ください。

ワイヤレスチャージャー連携

別売のワイヤレスチャージャーで対応機器を充電しているときは、本機の画面上部に  が表示されます。

困ったときは

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

困ったときは	158
操作パネル	158
ナビゲーション	158
交通情報	159
ルート案内	160
Honda Total Care	160
携帯電話	160
オーディオ/ビジュアル	161
リアカメラシステム/フロントカメラシステム	163
エラーメッセージ	164

困ったときは

操作パネル

症 状	対 処 法
操作パネルが閉まらない。	<p>操作パネル上部を手で押し下げて、操作パネルを閉じてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作パネルを開いたまま走行しないでください。 操作パネルを手で押し下げる前に、SDカードやディスクなどのメディアが取り出し状態で残っていないか確認してください。メディアが残っている場合、破損のおそれがあります。Honda指定販売店にご相談ください。

ナビゲーション

症 状	対 処 法
バッテリーを交換後、現在地が東京になり、時刻もずれた。	<p>GPSが現在位置を測位するまで、しばらくお待ちください。バッテリーからの電源がしばらく供給されない場合、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS衛星からの電波を受信して測位が完了すると、正しい現在地、日時を示します。</p> <p>しばらく待っても改善されない場合は、お近くのHonda指定販売店にご相談ください。</p>
現在地がよくずれる。	<p>GPSアンテナ（インストールパネルの内部にあります）周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。金属製のトレー、小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。→ P.170</p>
地図にマークがたくさん表示されているので、減らしたい。	<p>不要な施設マークを表示しないように設定して、見たいマークだけ表示させることができます。</p> <p>現在地 ▶ メニュー ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定</p> <p>▶ 地図 ▶ 施設マーク表示 ▶ の順にタッチして表示しないマークの分類を選択し、しない をタッチします。→ P.28</p>
画面が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> 画面表示が消えています。[HOME] を押してください。 車内の温度が上がり、液晶画面が高温になっています。車内の温度が下がれば自動的に復帰します。
画面の明るさが自動で切り替わらない。（車のライトをONにしても画面が暗くならない）	<p>車両側にイルミ減光キャンセル機能があり、これがはたらいているときは、車のライトのON/OFFで切り替わりません。イルミネーションコントロールについては、車両本体の取扱説明書をご覧ください。</p>
映像が暗い。	<p>日没時刻が過ぎています。夜間でも見やすいように、日没時刻になると、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。（「昼夜色設定」で 時間運動 を選択している場合）</p> <p>→ P.26</p>
インターナビルートで元の道に戻れない。	<p>インターナビルートは最新情報に基づきルート案内をしているため、地図が存在しない場所でルート消去、ルート外れが発生した場合、元のインターナビルートに戻れないことがあります。</p>

交通情報

症 状	対 処 法
地図上にVICS情報が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • VICSサービスのエリア外または対象外の道路を走行しています。VICSのサービスエリア外、およびVICS情報対象外の道路では、VICS情報は受信・表示されません。 • 未提供の情報が 있습니다。受信状況により提供される情報がすべてそろわない場合があります。 • 地図データベースが古い可能性があります。新設道路の情報は、地図データが古いと表示されません。 • 「VICS表示設定」の「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などで「しない」が選択されています。地図画面で メニュー ▶ ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定 の順にタッチして、「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などの設定を する にしてください。→ P.124 • 地図表示が1kmスケール表示より広域になっています。VICS情報は、1kmスケール以下でないと表示されません。地図表示を10m～1kmスケール表示にしてください。
FM多重情報が表示されない。	電波が届かない場所にいるか、地下や建物脇など受信状態の悪い場所にいます。 受信状態によっては情報を表示できない場合があります。
VICS情報の受信時刻が表示されない。	FM多重放送が受信できていません。Honda指定販売店にご連絡ください。
急にVICSが受信できなくなった。	
ときどきVICSが受信できない。	一時的なアンテナなどの断線、あるいは一時的にFM多重放送が受信しにくい地域に入った可能性があります。再現性を確認し、問題を特定する必要があります。 発生した詳細な場所、状況、発生頻度などできるだけ詳しい状況をHonda指定販売店にご連絡ください。
渋滞情報が点滅になる。	「VICS表示設定」の「渋滞線表示」で 点滅 が選択されています。地図画面で メニュー ▶ ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定 の順にタッチして、「渋滞線表示」の設定を確認してください。→ P.124

ルート案内

症 状	対 処 法
地図の縮尺が、25mから50mに自動で切り替わってしまった。	安全上の配慮から、市街地図表示時は地図の縮尺を広域にする仕様になっています。 走行速度が時速約85kmになると、地図は50mスケールの道路地図になり、時速約70km以下になると元の縮尺に戻ります。
走行軌跡が表示されない。	走行軌跡を表示しない設定になっています。地図画面で メニュー ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図 の順にタッチして、「走行軌跡表示」で する を選択してください。 → P.26
案内音声聞き取りにくい。	案内音声が発生しているときに、 [+] [-] を押して、案内音声音量を調整してください。→ P.14

Honda Total Care

症 状	対 処 法
Honda Total Careの会員サイトログイン用暗証番号を忘れてしまった。	下記Webサイトの「お問い合わせ」をご覧ください。 https://www.honda.co.jp/internavi/inquiry/

携帯電話

症 状	対 処 法
ハンズフリーに対応している携帯電話が知りたい。	下記Webサイトの「対応通信機器について」をご覧ください。 URL : http://www.premium-club.jp/connectivity/search_select/
Bluetoothで接続できない。	設定方法が間違っている可能性があります。以下の2つの手順をお試しください。 <再接続する> 1. 携帯電話の電源を入れ直す。 2. 携帯電話の取扱説明書を参考に、Bluetoothで接続する操作を行う。→ P.95 <登録内容を消去する> 1. 携帯電話側の登録内容、および本機に登録されている携帯電話を消去する。 2. Bluetoothで接続する操作を行う。 → P.97 「登録した電話を消去する」、 → P.95 「Bluetoothで接続する」
Bluetoothの設定方法がわからない。	下記Webサイトの「車種別の使い方」で、機種ごとの設定手順をPDFデータで提供しております。 ホームページURL : https://www.honda.co.jp/internavi/
ハンズフリー通話中に回線が切れてしまった。	・携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。

オーディオ／ビジュアル

症 状	対 処 法
地上デジタル放送が受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にあります。受信状況の良い場所へ移動してください。また、「12セグ/ワンセグ切替」を「12セグ固定」にしている場合は、設定を変えることで受信できる場合もあります。→ P.69 放送局が休止しています。放送局が開始されるまで待つか、他のチャンネルを選局してください。
受信中のチャンネルの番組表を表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組表の受信中です。番組表が受信されるまで、しばらくお待ちください。 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にあります。受信状況の良い場所へ移動してください。
番組表で受信中以外のチャンネルが選局できない。	<ul style="list-style-type: none"> 放送局がプリセットされていません。番組表では受信中のチャンネルおよびプリセットされているチャンネルの番組を表示します。見たい放送局を受信するか、プリセットしてから番組表を表示してください。 番組表の受信が完了していません。見たいチャンネルに切り替えて、しばらくお待ちください。
字幕や文字スーパーを表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> 「字幕」をタッチして字幕表示に切り替えてください。→ P.69 字幕や文字スーパーのない番組です。字幕や文字スーパーのある番組に変えてください。
番組内容が変更される。	ワンセグと12セグで番組内容が異なる放送を受信しています。「12セグ/ワンセグ切替」を「ワンセグ固定」または「12セグ固定」に設定してください。→ P.69
音や映像がとびとびになる。	走行中は振動でデータを正確に読み取れないことがあり、また画面の表示切り替えが遅くなることがあります。
映像が見えない。	<ul style="list-style-type: none"> 走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。 ナビゲーションの画面になっています。「AUDIO」を押して、画面を切り替えてください。
iPodやiPhoneが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 古い世代のiPodやiPhoneを接続しています。iPodやiPhoneの世代を確認してください。→ P.183 iPodやiPhoneに曲が収録されていません。iPodやiPhoneに曲を収録してください。 iPodやiPhoneのソフトウェアバージョンが正しくありません。最新のファームウェアをお使いください。 iPodやiPhone本体が操作できない状態になっています。iPodやiPhoneの取扱説明書を確認して、iPodやiPhone本体をリセットしてください。




症 状	対 処 法
SDカード／USBメモリーが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 認識できない未対応フォーマットのSDカード／USBメモリーが接続されています。SDカード／USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。 • SDカード／USBメモリーに再生可能な音楽ファイルが記録されていません。SDカード／USBメモリーに再生可能な音楽ファイルを記録してください。→ P.184 • SDカード／USBメモリー内部にパーティションを作成している場合、先頭のパーティション内のファイルのみ再生可能です。ただしパーティション構成によっては再生できない場合があります。
MP3ファイル／WMAファイル／FLACファイル／WAVファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。MP3ファイルには拡張子「.mp3」、WMAファイルには拡張子「.wma」、FLACファイルには拡張子「.flac」、WAVファイルには拡張子「.wav」を付けてください。 • 未対応のビットレートまたは量子化ビット数で記録されています。対応ビットレートまたは量子化ビット数を確認してください。
AACファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。 • iTunesでエンコードされたファイルではありません。iTunesでエンコードされたファイルをご使用ください。 • iTunes以外でタイトル情報が編集されています。タイトル情報の編集はiTunesで行ってください。
MP3ファイル／WMAファイル／AACファイル／FLACファイル／WAVファイル再生中に大きな雑音が出る。 MP3ファイル／WMAファイル／AACファイル／FLACファイル／WAVファイル再生中に音が出なくなる。	<p>拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けてください。</p>
聴きたいMP3ファイル／WMAファイル／FLACファイル／WAVファイルが見つからない。	<p>拡張子が付いていません。MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」、FLACファイルに拡張子「.flac」、WAVファイルに拡張子「.wav」を付けてください。</p>
聴きたいAACファイルが見つからない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルがあります。iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルは、USBメモリーに記録しても表示・再生できませんので使用しないでください。
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	<p>フォルダ名やファイル名によっては文字化けすることがあります。フォルダ名やファイル名を変更してください。</p>

症 状	対 処 法
「SHUFFLE ALL SONGS」、または「SHUFFLE ALBUMS」再生中にPodcastが表示されなくなる。	iTunes側で、Podcastに「シャッフル時にスキップ」が設定されています。(通常Podcastは、自動的にiTunes側で「シャッフル時にスキップ」に設定されています。) Podcast再生時は、iTunesで「シャッフル時にスキップ」のチェックを外してください。
iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックから外すと、iPodやiPhoneの「設定」→「リポート」が「すべて」になってしまう。	iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックに接続すると、iPodやiPhoneの設定が変更されます。iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックから取り外した後、必要に応じて設定を元に戻してください。
「Playlists」内に何も表示されない。	iPodやiPhone本体のプレイリストに何も収録されていないか、空のプレイリストがあります。必要に応じて、iPodやiPhone本体にプレイリストを収録してください。

リアカメラシステム／フロントカメラシステム

症 状	対 処 法
カメラの画像が見えにくい。	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間や雨の日、暗い場所やカメラが高温になっている場合、太陽光などの強い光がカメラに直接差し込んでいる場合などはカメラの画像が見えにくくなる場合があります。目視やミラーで直接確認してください。 ・カメラのレンズが汚れている、またはレンズに水滴や虫などが付いています。水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください。(レンズ損傷の原因となるので、ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください。)


エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置
CHECK DISC	ディスクの読み込みエラーが発生した。	ディスクを確認してください。
	非対応のディスクが挿入されている。	ディスクを確認してください。
MECHANICAL ERROR	ディスクドライブにエラーが発生している。	<ul style="list-style-type: none"> •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
NO DATA	USBメモリー内に再生可能なファイルがない。	ファイルを確認してください。
No Disc	ディスクが挿入されていない。	ディスクを挿入してください。
SDエラー	内部エラーによりSDカードのファイルを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • SDカードを取り出し、再度挿入する。 •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
SDカードのフォーマットができませんでした。 ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。	ドライブレコーダーでSDカードをフォーマットできなかった。	SDカードを確認してください。
SDカードの容量が不足しています。 これ以上常時録画ができませんのでSDカード内の不要なファイルを削除してください。	ドライブレコーダー内のSDカードの容量が不足しているため録画できない。	SDカード内の不要なファイルを削除してください。
USBエラー	内部エラーによりiPodまたはUSBメモリーのファイルを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • iPod本体またはUSBメモリーをUSB接続ジャックから取り外し、再度接続する。 •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。

メッセージ	原因	処置
SDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。	ユーザーデータ書き出し／取り込み時、本機にSDカードが挿入されていない。	本機にSDカードを挿入してください。
SDカードが抜かれたためユーザーデータの書き出しを中断しました	ユーザーデータ書き出しの途中でSDカードが取り出された。	最初からやりなおしてください。
SDカードが抜かれたためユーザーデータの取り込みを中断しました	ユーザーデータ取り込みの途中でSDカードが取り出された。	最初からやりなおしてください。
SDカードにユーザーデータがありません。ユーザーデータの入ったSDカードを挿入してください。	SDカードにユーザーデータが入っていないため取り込みできない。	ユーザーデータの入ったSDカードを挿入してください。
SDカードのユーザーデータが壊れています。ユーザーデータの取り込みを中断しました。	SDカードのユーザーデータが壊れているため取り込みできない。	正常なユーザーデータの入ったSDカードを挿入してください。
SDカードの容量が不足しています。SDカードの空き容量を確認してください。	ユーザーデータ書き出しに必要な空き容量がSDカードにない。	十分な空き容量のあるSDカードを使用してください。
液晶パネルの熱保護の為、ディスプレイの電源をOFFします 車内の温度が下がれば画面は自動的に復帰します	液晶パネルの内部温度が高い。	メッセージ表示時に OK をタッチ、または30秒経過で画面表示がOFFになります。内部温度が正常に戻るまでお待ちください。
機器が接続されていません	USB接続ジャックに機器が接続されていない。	USB接続ジャックに機器を接続してください。
	SDカードスロットにカードが挿入されていない。	SDカードスロットにカードを挿入してください。
	接続されているBluetooth機器がない。	Bluetooth機器を接続してください。
このチャンネルは視聴できません (EC22)	受信に必要なデータを受信できなかった。	再選局してください。
このチャンネルは視聴できません (EC23)		
サーバの接続に失敗しました。サーバとの通信に異常が発生しました。インターネットサービスはしばらく利用できません。	サーバー側の異常を検出した。	しばらく経ってから、再接続してください。
サポートされていません	認識できない未対応フォーマットのUSBメモリーが接続されている。	USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。

エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置
受信制御データ設定中です (EC21)	必要なデータを受信待ちしている。	そのままお待ちください。
信号が受信できません	電波が届かない。	受信状況の良い場所へ移動してください。
	周波数再配置 (リパッキング) が実施された可能性がある。	地域設定 を設定してください。 → P.88
静止画が多い為、削除を中断しました。 残りの静止画を削除する場合はもう一度操作してください。	ドライブレコーダーの静止画を削除する際、数が多いため一度で削除できなかった。	もう一度削除を実行してください。
地図データにエラーが見つかりました。 お近くの販売店までお問い合わせ願います。	地図データの入っているストレージを読み込めない。	お近くのHonda指定販売店にご相談ください。
	地図データのデータが壊れている。	
電話帳を取得できませんでした	携帯電話が対応していない。	お使いの携帯電話が本機との電話帳の同期機能に対応していることを確認してください。インターネット・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 URL： http://www.premium-club.jp/connectivity/search_select/
動画が多い為、削除を中断しました。 残りの動画を削除する場合はもう一度操作してください。	ドライブレコーダーの映像を削除する際、数が多いため一度で削除できなかった。	もう一度削除を実行してください。
ドライブレコーダーが処理中です。 操作を受け付けられませんでした。	ドライブレコーダーが処理中のため操作が受け付けられなかった。	ドライブレコーダーの処理が完了してから操作してください。
ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていません。 SDカードを挿入してください。	ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていない。	SDカードを挿入してください。
ドライブレコーダーのSDカードが取り出されました。 ファイルが壊れる可能性がありますのでSDカードを抜く場合は取出しボタンを押してから取り出してください。	ドライブレコーダーのSDカードを、取出しボタンを押さずに取り出した。	取出しボタンを押してからSDカードを取り出してください。
ドライブレコーダーの録画ができません。 ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。必要に応じてフォーマットしてください。	ドライブレコーダーでSDカードに録画できない。	SDカードを確認してください。

メッセージ	原因	処置
ナビのバージョンが古いため取り込みできません。ユーザーデータの取り込みを中断しました。	ユーザーデータを書き出したナビのバージョンが新しいため、バージョンの古いナビで取り込みできない。	ナビのバージョンを最新にしてください。
ナビの容量が不足しているためユーザーデータの取り込みを中断しました	ユーザーデータの取り込みに必要な空き容量がない。	本体を初期化してからユーザーデータの取り込みを実行してください。
認証失敗	iPodの認証に失敗した。	<ul style="list-style-type: none"> • iPod本体をUSB接続ジャックから取り外し、再度接続する。 •  を押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。 • 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、「ACC」または「ON」にする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
パスワードが間違っています。パスワードを確認してください。	ユーザーデータ取り込み時に入力したパスワードが、書き出し時に設定したパスワードと一致しない。	正しいパスワードを入力してください。
保存フォルダへ移動できませんでした。ドライブレコーダーのSDカード内の不要な動画を削除してください。	ドライブレコーダーの映像をSDカード保存フォルダに移動できなかった。	SDカード内の不要な動画を削除してください。

Memo

付録

収録データや仕様など、本機に関する情報を記載しています。

自転車位置がずれていたら……………	170	Bluetooth機器の取り扱いについて……………	184
自転車位置のずれを修正するには……………	170	本機で再生可能な音声ファイルについて…	184
GPSの誤差について……………	170	MP3ファイルについて……………	185
3Dセンサーによる上下道路判定について……………	171	WMAファイルについて……………	185
自転車位置の精度について……………	171	AACファイルについて……………	186
VICS情報について……………	175	FLACファイルについて……………	186
VICS情報の更新に伴う表示変更……………	175	WAVファイルについて……………	186
VICS情報有料放送サービス契約約款……………	176	本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを	
収録データベースについて……………	177	再生するためのご注意……………	187
お客様へのお願い……………	179	音声ファイルのフォルダ構成について……………	187
文字入力画面について……………	180	本機で再生可能な動画ファイルについて…	189
入力予測候補を表示する……………	180	本機で動画ファイルを再生するためのご注意…	189
文字入力画面を切り替える……………	181	仕様……………	191
本機で使用できるメディアについて……………	181	設定一覧……………	192
ディスクについて……………	181	別売品について……………	200
本機で使用できるSDカード……………	182	商標について……………	200
本機で使用できるUSBメモリー……………	183	保証書とアフターサービス……………	201
iPhone/iPodについて……………	183	用語集……………	202

自転車位置がずれていたら

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します。(距離係数/学習機能) そのため、ある程度の走行データが必要です。

走行している道路の状況や、GPS衛星からの電波受信状況により、自転車位置マークが実際の車の位置とずれることがあります。故障ではありません。

そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。

自転車位置のずれを修正するには

はじめて使用するときや自律学習データクリアの操作を行った後は、走行データが少ないために誤差を生じます。→ P.171 「自転車位置の精度について」

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道(国道、主要地方道路、主要一般道路)をしばらく走行すると、自転車位置マークが地図上を正確に進むようになります。次の方法により短時間で学習が可能です。

GPSが受信できる、下記のような道で、約5分間、法定内のスピードで定速走行を行う。

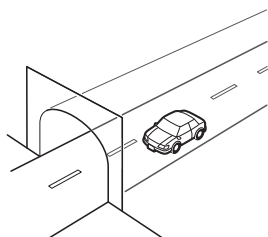
- 上空に障害物がない道
- 周辺に高いビルがない道

— MEMO —

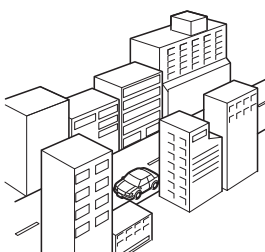
- 自転車位置マークの精度や誤差について詳しくは、「自転車位置の精度について」をご覧ください。
→ P.171

GPSの誤差について

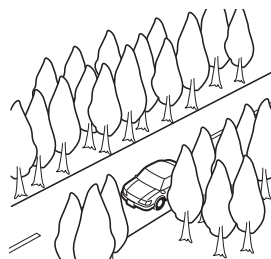
- 以下のような場所では、GPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。



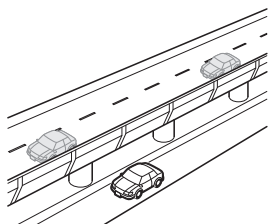
トンネルの中



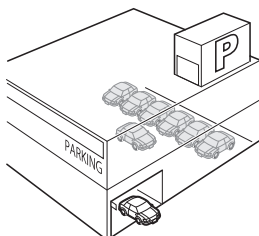
高層ビルなど、
障害物で囲まれた場所



樹木などの密集地



高架道路の下



建設物の中や、地下、屋内駐車場

- GPSアンテナの近くで携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
- 米国国防総省による故意の衛星精度の低下により、測位誤差が大きくなることがあります。
- 受信できている衛星の数が少ないときは、2次元測位となり誤差が大きくなります。

3Dセンサーによる上下道路判定について

自転車が都市高速などに乗った場合（降りた場合）などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自転車位置測位を行います。

- 上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路（首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州）、東京外環自動車道などです。
- 高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。（道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など）

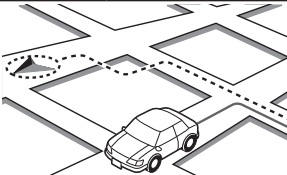
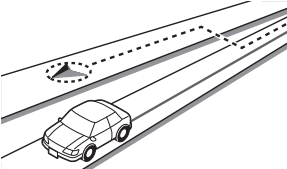
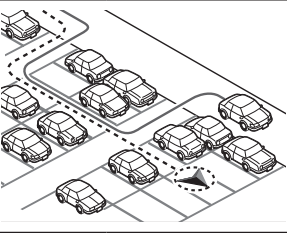
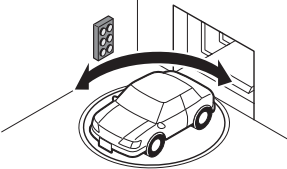
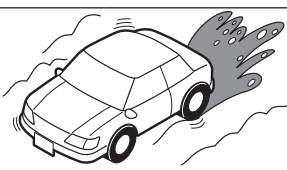
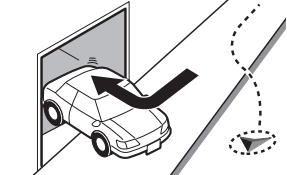
自転車位置の精度について

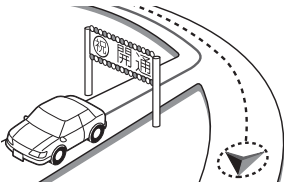
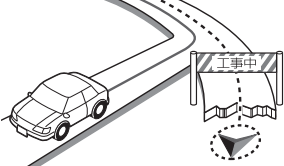
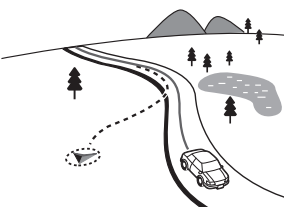
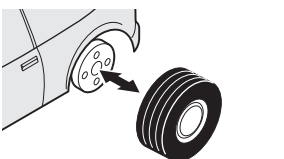
はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったとき、または通常使用中等に、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。

次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態により、実際の車の位置と自転車位置マークがずれ、正しく判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

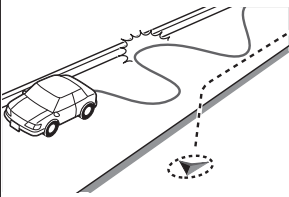

原因（状況）	———：走行中 -----：表示	走行条件	備考（処置など）
道路の形状		Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路上に自転車位置マークが表示されることがあります。	
		ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自転車位置マークが道路から外れることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「現在地を修正する」を行ってから、「自律学習データクリア」を行ってください。
		直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自転車位置マークが道路から外れることがあります。	→ P.29「現在地を修正する」、→ P.123「ナビデータの管理」 これらの操作を行ったうえで、「自転車位置のずれを修正するには」をご覧ください。
		つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路上に誤ってマッチングし、その後、自転車位置マークが道路から外れることがあります。	→ P.170

自車位置がずれていたら

原因 (状況)	——— : 走行中 - - - - : 表示	走行条件	備考 (処置など)
道路の形状		碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路から外れることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「現在地を修正する」を行ってから、「自律学習データクリア」を行ってください。 → P.29 「現在地を修正する」、→ P.123 「ナビデータの管理」 これらの操作を行ったうえで、「自車位置のずれを修正するには」をご覧ください。 → P.170
		高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路から外れることがあります。	
場所		駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置から外れていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路上に乗らないことがあります。	
		ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。	
		雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	
		坂道の車庫入れやバンクした道路など、車両が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路から外れることがあります。	

原因 (状況)	—— : 走行中 - - - - : 表示	走行条件	備考 (処置など)
地図データ		地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確にはたらかず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路から外れていることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「現在地を修正する」を行ってから、「自律学習データクリア」を行ってください。 → P.29 「現在地を修正する」、→ P.123 「ナビデータの管理」
		地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常にはたらかず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	これらの操作を行ったうえで、「自車位置のずれを修正するには」をご覧ください。 → P.170
		詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	これらの操作を行ったうえで、「自車位置のずれを修正するには」をご覧ください。 → P.170
車両		タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	タイヤチェーンを脱着した後やタイヤを交換した後は、「自律学習データクリア」を行ってください。→ P.123 この操作を行ったうえで、「自車位置のずれを修正するには」をご覧ください。→ P.170

自転車位置がずれていたら

原因（状況）	——：走行中 - - - -：表示	走行条件	備考（処置など）
走りかた	無停止連続走行	長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自転車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	一度停止して、「自律学習データクリア」を行ってください。→ P.123 この操作を行ったうえで、「自転車位置のずれを修正するには」をご覧ください。→ P.170
		ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自転車位置マークが正しい道路から外れることがあります。	「現在地を修正する」を行い、「自律学習データクリア」を行ってください。→ P.29「現在地を修正する」、→ P.123「ナビデータの管理」これらの操作を行ったうえで、「自転車位置のずれを修正するには」をご覧ください。→ P.170
位置修正のしかた	自転車位置調整時の精度	位置の設定の精度が悪くと、特に道路が多い場所では、正しい道路を見つけれず、精度が低下することがあります。	お願い 修正時は、可能な限り、詳細図で行ってください。
		自転車位置の移動時に車両の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自転車の向きを修正してください。

VICIS情報について

VICIS情報の更新に伴う表示変更

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報（渋滞や混雑の矢印など）が地図上に表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICISセンターの採用するVICISリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICISリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICISリンクによって提供された情報は、変更前のVICISリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICISリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICISリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーション、地図ソフトの対応などにつきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。また詳しくは、以下のVICISセンターへお問い合わせください。

VICISシステムの問い合わせ先

VICISは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。

VICISの概念、計画、または表示された情報内容に関することは一般財団法人VICISセンターにお問い合わせください。

■ VICIS センター お客様相談窓口

電話番号：0570-00-8831

（PHS、IP電話等からはご利用できません。）

受付時間：平日 9:30 ~ 17:45

（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）

FAX番号：03-3562-1719（24時間受付）

●Webサイト

<https://www.vics.or.jp/>

VICISリンクデータベースの著作権について

VICIS情報のデータの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会が有しております。

VICIS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICIS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICIS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICIS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICISサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICISサービス契約

当センターからVICISサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICISサービス契約を締結した者

(4) VICISデスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICISサービスの種類)

第4条 VICISサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICISサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICISサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICISデスクランブラー1台毎に1のVICISサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICISサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICISサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICISサービスは、VICIS対応FM受信機（VICISデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことに、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICISサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICISサービスの種類に対応したVICIS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICISサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICISサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICISデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICISデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICISサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICISサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICISサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICISサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICISサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工上やむを得ないときは、VICISサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICISサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICISサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICISサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICISサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICISサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICISサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICISサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 330円（税込のみ）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

収録データベースについて

■ データ取得日について

本機内の情報は、以下を使用しています。

- 道路情報 : 2021年4月 (一般道) / 2021年6月 (高速・有料道路)
- ハイウェイ情報 : 2021年6月現在
- 交通規制情報 : 2021年5月現在
- イラスト情報 : 2021年5月 (一般道) / 2021年6月 (高速・有料道路)
- スマートIC情報 : 2021年6月現在
- 施設検索情報 (タウンページ) : 2021年3月現在
- 施設検索情報 (ブランド) : 2021年4月現在
- 住所検索情報 : 2021年5月現在
- 市区町村合併情報 : 2021年5月現在
- 郵便番号検索情報 : 2021年5月現在

※本機内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

■ 地図データについて

- 本製品に収録されている高速 (有料) 道路料金データ (現金での支払い料金) については、2021年6月時点のNEXCO料金表、および各道路管理者が規定する料金表に基づきます。ご利用する時期により、実際の料金と収録内容が異なる可能性があります。事前に料金を確認して、ご利用ください。
- 本製品に収録されている地図データ (以下「地図データ」といいます。) の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース (測量法第44条に基づく成果使用承認13-063) を基に (株) ゼンリンにて作成しております。(©2013一般財団法人日本デジタル道路地図協会)
- この地図データの作成にあたっては、(株) ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地形図及び2万5千分の1地形図を使用しております。(R 2JHs 293-B161号)
- 市街地図データは、住宅地図データベースを基に (株) ゼンリンが作成したものです。
- 本製品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていない場合や、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)

- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ (標高) を使用しております。(R 2JHs 294-B15号)
 - 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、(株) 武揚堂にて作成されたものです。(承認番号平9総使、第47号)
 - 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2021年6月、国道、県道、主要地方道はおおむね2021年4月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
 - 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。
浪江町/双葉町/大熊町/富岡町/楡葉町/葛尾村
 - ルート探索用データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ (標高) を使用しております。(承認番号平22業使、600号)
- © 2013一般財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2022 ZENRIN CO., LTD.
© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

収録データベースについて

■ 「市街地図」データについて

- 「市街地図」データは（株）ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」にはデータの整備状況により一部収録されていない地域があります。

■ 交通規制データについて

- この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を、MAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるのみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

■ 検索データについて

- 個人宅電話番号検索では、公開電話番号登録者の名前で複数の読み方が可能なものは、データ上実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
また、電話番号非公開個人宅のデータは収録されておりません。
- 施設検索データは以下のデータを元に作成されています。
 - ・ NTTタウンページデータ
 - ・ 株式会社ゼンリン提供のデータ
- NTTタウンページデータなどの元データそのものが間違っている場合、間違った位置を表示する事があります。また、住所番地が広大な場所や、元のデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示される事があります。
- 施設検索データは、その施設の住所位置（中心位置）を表示しますので、そのままルート設定をした場合、必ずしも入口や、駐車場までの案内にはなりません。

■ 有料道路料金データについて

- 一部の有料道路は料金表示対応しておりません。
- 表示される料金は実際と異なる場合があります。
- 地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります、料金が表示されない場合があります。
- 割引（ETC割引等）および期間限定料金、「データ取得日」以降の（消費税率の変更を含む）価格変更に対応しておりません。

■ 注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがありますが、ご了承ください。
- 自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。
- 本製品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本製品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすることはおやめください。
- 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避することはおやめください。

お客様へのお願い

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本製品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■ 使用規定

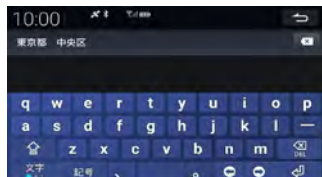
- 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている本製品で使用する権利を許諾します。
- 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合限り、弊社が定める時期、方法によりこれがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - ・ 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - ・ 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - ・ 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - ・ 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - ・ 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
- お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - ・ 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - ・ 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - ・ 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - ・ 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - ・ その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

文字入力画面について

お知らせ

- 画面によって入力できる文字種類・漢字変換ができない場合があります。また、画面によって表示されないボタンがあります。

1 画面上の文字を1文字ずつ選択



文字：

入力する文字を、以下の順で切り替える。
日本語入力→アルファベット入力→数字入力→日本語入力
長押しすると、キーボード画面とテンキー画面を切り替えられます。→ P.181
また、入力文字や全角／半角を選択できます。

記号：

記号入力画面に切り替える。

←、→：

カーソルを左右に移動する。
文字を挿入したい場合は、挿入したい位置のすぐ右にカーソルを移動してください。

DEL：

カーソルの左側1文字を消去する。

2 (スペースキー) をタッチ



変換候補が表示されます。



↵：

変換しないで入力を確定させる。

3 変換対象を選択



4 文字の入力が終わったら ↵ をタッチ

入力予測候補を表示する

1 文字を入力

入力候補が表示されます。



入力候補をタッチして選択できます。

また、**+** をタッチすると、他の入力候補を確認できます。

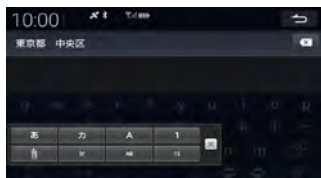
お知らせ

- 予測候補機能は、名称検索画面、ジャンル名入力画面、地名部分入力画面で使用できます。

文字入力画面を切り替える

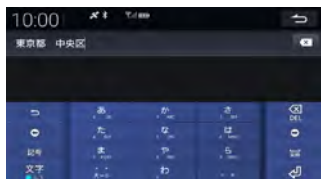
文字入力画面では、キーボード画面とテンキー画面を切り替えられます。

1 文字入力画面で を長押し ▶ または をタッチ



キーボード画面とテンキー画面が切り替わります。

テンキー画面








 :

スペースを追加する。

文字入力中にタッチすると、変換候補を表示します。

MEMO

- 入力したい行のキーをタッチして文字入力します。
例：「け」を入力する場合は、 を4回タッチしてください。
- 文字を入力してから  をタッチすると、上記とは反対の順番で文字が切り替わります。
例：「け」を入力する場合は、 をタッチしてから  を2回タッチしてください。
- 同じ行の文字を続けて入力する場合は、 をタッチしてから次の文字を入力してください。

本機で使用できるメディアについて

ディスクについて

❗ お願い

- 下記のディスクは、傷が付いたり、取り出せなくなるおそれがあるので使用しないでください。
 - 8cmCD
 - 異形のディスク
 - デュアルディスク (Dual Disc)
 - ラベルを貼り付けたディスク
- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。
- ディスクは、表面に傷や指紋を付けないように扱ってください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
- ディスクは次のような場所には保管しないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 湿気やホコリの多い場所
 - 暖房の熱が直接当たる場所

お知らせ

- 本機はBlu-rayディスクに対応していません。

再生できるCD

- 音楽CD
- CD-Extraディスク (ただし音楽CDとして)
- Super Audio CD
(ハイブリッドディスクのCD層のみ)
- パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク^{※1}
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク^{※2}
- コピーガード付きCD^{※3}

※1 アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。

本機で使用できるメディアについて

※2 正常に再生できない場合があります。またCD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

※3 再生できない場合があります。

再生できないCD


- MIX MODE CD
- CD-DA以外のディスク
(オーバーバーンCDなど)
- DTS CD
- ビデオCD
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク

再生できるMP3・WMA・AACディスク

- 記録メディア*：
CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DL
- 記録フォーマット：
CD：ISO9660レベル1 / レベル2、Joliet、Romeo
DVD：UDF (Ver1.02/1.5/2.0)、UDF-ブリッジ、ISO9660レベル1 / レベル2、Joliet、Romeo

※マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。(DVD-R/RW、DVD+R/RWはマルチセッション非対応)

再生できるDVD

-  の付いているディスク
- リージョン番号が「2」「ALL」のディスク
- DVD-VR

本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像・静止画を保存されたDVD-VRを再生できます。DVD-VRを再生するには、あらかじめお持ちのレコーダーでファイナライズしてください。

再生できないDVD

- リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
- パケットライト方式で記録されたディスク
- ご家庭でハイビジョン録画したディスク
(例 東芝製:HD DVD/HD Rec (VRモード)、パナソニック・東芝製等:AVCREC)
- DVD-RAM

以下のディスクは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。

- ビデオモードで録画・ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DL

本機で使用できるSDカード

- 記録メディア
SDカード、SDHCカード、SDXCカード、miniSDカード*、microSDカード*
※専用のアダプタが必要です。直接入れた場合、取り出せなくなったり、故障の原因となりますので、必ず専用アダプタをご使用ください。
- 記録フォーマット
FAT16、FAT32、exFAT、NTFS

— お知らせ —

- SDカードと互換のない記録メディアには対応していません。
- miniSDアダプタ、microSDアダプタを本機内に残さないでください。
- 本機では、DRM (デジタル著作権管理) で保護されたデータの再生はできません。

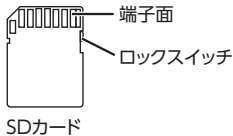
— MEMO —

- SDカードをご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。
- SDカードが認識されなくなった場合は、専用ソフト「SDカードフォーマッター」を使用してフォーマットしてください。「SDカードフォーマッター」について詳しくは、以下をご覧ください。
https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_4/
- ※ SDカードをフォーマットする際は、必ずSDカード内データのバックアップを取っておいてください。

SDカード取り扱い上のご注意

- SDカードを折り曲げたり、落としたりしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤で、SDカードを拭かないでください。
- 書き込み、読み込みなどの使用中は操作パネルを開けたり、SDカードを本機から抜いたり、車両の電源をOFFにしたりしないでください。

- SDカードを本機で使用する際は、パソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示もあわせてお読みください。
- SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
- SDカードの端子面に、手や金属で触れないでください。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- SDカードのロックスイッチを「LOCK」にすると、記録・消去ができなくなります。



本機で使用できるUSBメモリー

- 256MB以上、128GB以下の推奨されるUSBメモリーを使用してください。
- FAT16、FAT32、exFAT、またはNTFSでフォーマットされたUSBメモリーを使用してください。
- 一部のデジタルオーディオプレーヤーやUSBメモリー（例えば、セキュリティロック機能を持つもの）は、本機でご利用になれない場合があります。
- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AAC/FLAC/WAVのバージョンによっては、再生できない場合があります。

お知らせ

- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

iPhone/iPodについて

対応モデル

モデル名
iPhone (12 Pro Max、12 Pro、12、12 mini、SE (第2世代)、11 Pro Max、11 Pro、11、XS Max、XS、XR、X、8 Plus、8、7Plus、7、SE (第1世代)、6s Plus、6s、6 Plus、6、5s)
iPod touch (第6～7世代)

お知らせ

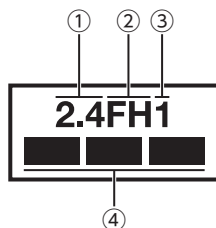
- 最新の接続確認済みのiPhone/iPodについては、下記Webサイトをご覧ください。
<https://www.honda.co.jp/navi/support/>
- iPadシリーズには対応していません。
- iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- 本機と接続するときは、イヤホン、ヘッドホンなどのアクセサリーを使用しないでください。
- iPhone/iPodのビデオ再生には対応していません。

Bluetooth機器の 取り扱いについて

Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか、または電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店までお問い合わせください。



- ① 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
- ② FH : FH-SS変調方式を表します。
- ③ 1 : 想定される与干渉距離は約10mです。
- ④ : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域は回避可能です。

本機で再生可能な 音声ファイルについて

本機では、以下の音声ファイルを再生できます。

- CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVDRW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DLに保存されたMP3、WMA、またはAACファイル
- SDカード、USBメモリーに保存されたMP3、WMA、AAC、FLAC、またはWAVファイル
- 拡張子が.MP3/.WMA/.M4A/.AAC/.FLAC/.WAVのファイル

MP3とは…

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮できます。

WMAとは…

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマットです。

AACとは…

Advanced Audio Codingの略称で、映像圧縮規格MPEG-2、またはMPEG-4で使用される音声圧縮方式です。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

FLACとは…

Free Lossless Audio Codecの略称で、フリーソフトウェアとして開発配布されている音声ファイルフォーマットです。可逆圧縮のため、圧縮前の元の状態に復元することができます。

WAVとは…

Waveform Audio Formatの略称で、マイクロソフトとIBMにより開発された音声データ記述のためのフォーマットです。圧縮率が低いので音質の劣化はありませんが、ファイルサイズが大きいという特徴があります。

MP3ファイルについて

- ID3-Tag : Ver1.x、2.xの以下表示に対応
 - album (Disc Titleとして表示)
 - track (Track Titleとして表示)
 - artist (Track Artistとして表示)
- エンファシス：44.1kHzのファイル再生時のみ対応
- 再生可能なサンプリング周波数
 - MPEG1：44.1kHz/48kHz/32kHz
 - MPEG2：22.05kHz/24kHz/16kHz
 - ※音質面においては44.1kHz以上を推奨
- 再生可能なビットレート
 - MPEG1：32kbps～320kbps/VBR
 - MPEG2：8kbps～160kbps/VBR
 - ※音質面においては128kbps以上を推奨
- SDカード／USBメモリーから再生する場合、以下のサンプリング周波数、ビットレートで記録されたファイルは音切れが発生することがあります。
サンプリング周波数：16kHz以下
ビットレート：8kbps以下
- MP3i (MP3 interactive)、mp3 PROフォーマット非対応
- MP3ファイルのデータ内容によっては、音飛びすることがあります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できないことがあります。
- 低ビットレートのファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- Windows Media Player、iTunes以外のTAG編集ソフトでTAG情報を変更すると、TAGが正常に表示されないことがあります。

WMAファイルについて

- 作成するパソコンのソフトウェアによっては、アルバム名が文字化けすることがあります。
- WMA9以上でエンコードされたWMAファイルの再生については、Pro、Lossless、Voiceのコーデックに対応していません。
- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WMAファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覧ください。

	ディスク	SDカード	USBメモリー
ビットレート (kbps)	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
384	—	48/44.1/32	
320	—	48/44.1/32	
256	—	48/44.1/32	
192	48/44.1/32	48/44.1/32	
160	48/44.1/32	48/44.1/32	
128	48/44.1/32	48/44.1/32	
96	48/44.1/32	48/44.1/32	
80	48/44.1/32	48/44.1/32	
64	48/44.1/32	48/44.1/32	
48	48/44.1/32	48/44.1/32	
VBR	—	48/44.1/32	

AACファイルについて

- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- AACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覧ください。
- ディスクの場合、iTunesでエンコードされた拡張子.m4a (MPEG4-AAC) のみ再生可能です。

・AACファイル

ビットレート (kbps)	ディスク	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
320	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
256	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
224	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
192	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
160	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
144	—	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
128	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
112	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
96	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
80	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
64	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
56	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
48	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
40	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
32	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
28	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
24	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	

20	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8
16	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8
8	—	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8

FLACファイルについて

- SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- FLACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットは、下記の表をご覧ください。

ビット (bit)	ディスク	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
16	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
8	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	

WAVファイルについて

- SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WAVファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれる、または表示されないことがあります。また、ビットによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットは、下記の表をご覧ください。

ビット (bit)	ディスク	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
16	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	
8	192/176.4/96/88.2/48/ 44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	

本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを再生するためのご注意

- パケットライトには非対応です。
- 対応していない音声形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVのVBRファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- 最大数を超過してフォルダ・ファイル・曲が記録されている場合、超過しているフォルダ・ファイル・曲は本機では認識されません。また、本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。
- フォルダ、ファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。
- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部（./m/.mp/.W/.WMAなど）が残ることがあります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。（拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります）
- ディスク、SDカード、USBメモリーともに、著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。

音声ファイルのフォルダ構成について

ディスクのフォルダ構成

ディスク内の最大フォルダ・ファイル・曲数は、以下のとおりです。

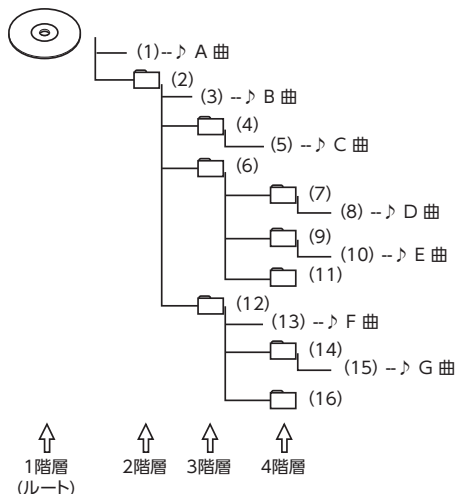
フォルダ（ルートを含む）：255
 ファイル：1024
 曲：1フォルダ辺り1024

MEMO

- フォルダ数とファイル数は、9階層以上のものも含まれます。ただし、ディスクの場合、ファイルの再生は8階層（ルートディレクトリ）まで対応しています。

MP3・WMA・AACファイルを記録したディスクのイメージ（例：1～4階層の場合）は、下図のようになります。

曲のないフォルダは飛ばして再生順序を決めます。下図の場合の再生順序は、(1) → (3) → (5) → (8) → (10) → (13) → (15) となります。



MEMO

- ディスクの場合、8階層（ルートディレクトリを含む）までのファイルの再生に対応しています。多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。

SDカード／USBメモリーの フォルダ構成

音楽データを認識できる階層は、SDカード、USBメモリーともに、ルートを除く8階層までです。この階層内にあるMP3・WMA・AAC・FLAC・WAV音楽データのみが認識されます。何階層目にデータを置かねばならないという指定はありません。

フォルダ名、ファイル名の最大文字数は、全角32文字／半角64文字です。

— お知らせ

- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVファイルを含まないフォルダは認識されません。
-

— MEMO

- 多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。
 - 1つのフォルダに255以上の曲が入っている場合は、パソコンでデータが書き込まれた順序により、認識される曲は変わります。
 - 1つのフォルダにMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVファイル以外のファイルを入れた場合、認識される曲数が少なくなることがあります。
 - 認識可能な最大フォルダ・ファイル・曲数は以下のとおりです。
フォルダ：400（ルートを含む）
ファイル：10000
-

本機で再生可能な動画ファイルについて

本機では、以下の動画ファイルを再生できます。

- SDカード／USBメモリーに保存されたMP4、AVIファイル
- 拡張子が以下のファイル
.MP4/.M4V/.AVI

フォーマット		MP4	
		拡張子：.mp4	拡張子：.m4v
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/ MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		720×576	
最大フレームレート		30 fps	

フォーマット		AVI	
		拡張子：.avi	
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/WMA/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		720×576	
最大フレームレート		30 fps	

MP4とは…

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼をおいて規定された規格です。ストリーミング再生に対応しており、高圧縮ですが画質の劣化が少なく、CPU負荷も比較的小さいという特徴があります。

AVIとは…

AVIはAudio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマットです。

本機で動画ファイルを再生するためのご注意

- 本機で再生動作を確認したエンコーダソフトは以下のとおりです。
 - ※ エンコーダソフトにより作成可能な動画ファイルに違いがあります。
 - EDIUS 6 (grass valley社)
 - EDIUS Neo 3 (grass valley社)
 - VideoStudioPro X4 (COREL社)
 - Roxio Creator 2011 (RUNEXY社)
- 動画ファイルの作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。
- 以下のファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。
 - 極端にサイズの大きい、または小さいファイル
 - 極端に再生時間の長い、または短いファイル
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報（画像など）が同時に収録されている動画ファイルの再生はできません。
- 3チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データを含む映像ファイルは再生できません。
- ファイルはファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を入力してください。
- 対応していない動画形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- 動画ファイルの作りかたによっては、動画ファイル自体の映像にノイズが含まれるものがあります。動画作成ソフトなどでフィルタリングすることでノイズを除去できる場合があります。

本機で再生可能な動画ファイルについて

- 動画ファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- テレビ放送や、ビデオ、DVDなど、個人で作成したものでない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法上制限されています。著作権保護された動画ファイルの映像は再生できません。
- SDカード／USBメモリーのメディアの種類によりすべての動作を保証するものではありません。

仕様

ナビゲーション (GPS) 部

GPSアンテナ : マイクロストリップ
平面アンテナ
受信周波数 : 1575.42MHz
C/A コード
感度 : -130dBm以下
チャンネル数 : パラレル13チャンネル

LCD モニター部

画面サイズ : 8型
(表示区域) : (174mm×104.4mm)
表示方式 : 透過型AHVA液晶パネル
駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ)
アクティブマトリクス駆動方式
画面解像度 : WVGA
画素数 : 1,152,000画素
[水平800×垂直480×
3 (RGB)]

12セグ / 1セグチューナー部

受信チャンネル: UHF 13 ~ 52ch
最大感度 : -80dBm以下

CD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 80dB
高調波ひずみ率: 0.05%

DVD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 80dB
高調波ひずみ率: 0.05%

FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 99.0MHz
(ワイドFM対応)
実用感度 : 8dB μ V

AMチューナー部

受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度 : 30dB μ V

オーディオ部

定格出力 : 18W×4 (10%、4 Ω)
瞬間最大出力 : 45W×4
適合インピーダンス : 4 Ω

Bluetooth部

受信周波数 : 2402MHz ~ 2480MHz
(1MHzステップ)
受信感度 : -70dBm以下
規格 : Ver.5.0
対応プロファイル: HFP、A2DP、AVRCP、
OBEX、PBAP、SPP

共通部

定格電圧 : 13.2V
(10.0 ~ 16.0V 許容電圧範囲)
接地方式 : マイナス接地
定格消費電流 : 6.6A以下 (1W出力時)

設定一覧

ナビ設定一覧

■ ナビ詳細設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
ルート	優先するルートタイプ	ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定する。 設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。 → P.52 「ルート計算条件を変更する」	スマート※/ 最速/ 無料道優先 または最速無料/ らくらく/ 省燃費/ ETC割引
	車種設定	車種を選択する。	軽/普通※
	季節規制 考慮	季節によって規制の入るルートを考えてルート計算する。	する※/しない
	時間帯規制 考慮	時間帯によって規制の入るルートを考えてルート計算する。	する※/しない
	フェリー航路 考慮	フェリー航路を考慮してルート計算する。	する/しない※
	スマートIC 考慮	ルート計算時にスマートICを通るルートを探す。	する/しない※
	ETC料金計算	ETCが使用可能な場合に、ETC料金で高速道路の料金を計算する。	する/しない※
	VICS情報考慮	VICS情報を考慮してルート計算する。	する※/しない
案内	行程ガイド表示	ルート案内中に一般道の行程ガイドを表示する。→ P.33	する/しない※
	ハイウェイモード表示	有料道路・高速道路の走行中、行程ガイドを表示する。	する※/しない
	2画面AUDIO表示中の案内割込	2画面AUDIO表示中に交差点拡大図等を割り込み表示する。	する※/しない
	直線誘導線	自転車位置から目的地への直線での誘導線を表示する。	する/しない※
	高速道路逆走防止案内	自転車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内する。	する※/しない
	料金所の音声案内	料金所に近づくと、音声で案内する。	する※/しない
	合流案内	高速道路の合流地点に近づくと、音声で案内する。	する/しない※
	ジャスト案内	案内地点の直前で音声案内する。	する※/しない
	ナビ音声案内	音声で案内する。	する※/しない
	internavi情報 音声案内	インターナビ情報を音声で案内する。	する※/しない
	ETCレーン案内	ETCレーンに接近したときに、ETCレーン画像を表示する。	する※/しない

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
案内	踏切案内	前方に踏切があると、音声で案内する。	する [*] ／しない
	レーン警告案内	直進レーンが右折または左折レーンに変化する場合に音声で案内する。	する [*] ／しない
	ゾーン30案内	ゾーン30エリア進入時に音声で案内する。	する [*] ／しない
地図	アイコンサイズ	地図上に表示する施設マークなどのアイコンサイズを選択する。	大／中 [*] ／小
	文字サイズ	地図上に表示する文字のサイズを選択する。	大／中 [*] ／小
	一方通行表示	一方通行を表示する。	する [*] ／しない
	走行軌跡表示	走行軌跡を表示する。	する／しない [*]
	検索時の地図縮尺	目的地検索結果後の地図画面の縮尺を選択する。	広域／中域 [*] ／詳細
	地図色設定	地図色を選択する。	パターン1 [*] ／パターン2／パターン3
	昼夜色設定	地図の昼夜色を設定する。	昼色固定／夜色固定／時間連動／自動切替 [*]
	2画面表示	地図を2画面で表示する。→ P.34	地図／AUDIO／しない [*]
	地点情報表示	地図画面に表示する情報を選択する。	住所名 [*] ／道路名／しない
	通行実績情報マップ表示	地図上に通行実績情報を表示する。	する [*] ／しない
	自車位置アイコン	地図上に表示する自車位置アイコンを選択する。	—
	3D地図角度変更	3D地図の、地平面に対する描画角度を選択する。	—
	駐車場セレクト	Honda Total Careの駐車場セレクトを使用する際に、インターナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定する。→ P.113	—
施設マーク表示	地図上に表示する施設マークを選択する。→ P.28	—	
現在地修正	GPS測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正する。→ P.29	—	
天気	地図上に状態を表示	地図上に天気情報を表示する。	する [*] ／しない
	情報の自動更新	天気情報を自動で更新する。	する [*] ／しない
	更新間隔	天気情報を更新する間隔を選択する。	30分 [*] ／60分
	天気・防災・渋滞 割込表示	天気、防災、渋滞に関する情報を割り込み表示する。	する [*] ／しない
	天気音声案内	天気情報を取得したときに、音声で案内する。	する [*] ／しない

設定一覧

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
データ	走行軌跡削除	走行軌跡を削除する。	—
	登録地点削除	登録した地点をすべて削除する。	—
	目的地履歴削除	目的地履歴をすべて削除する。	—
	自律学習データクリア	自律学習データを削除する。	—
	ユーザーデータ取り込み・書き出し	走行軌跡、登録地点、目的地履歴、ナビ設定などのユーザーデータを書き出したリ取り込んだりする。	—
	ナビシステム初期化	ナビの機能を工場出荷時の状態に戻す。	—

■ VICS設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
FM選局		交通情報を受信する放送局を選択する。 → P.124	—
VICS表示 設定	渋滞線表示	渋滞を示す矢印を表示する。→ P.124	する／しない／ 点滅 [※]
	混雑線表示	混雑を示す矢印を表示する。→ P.124	する [※] ／しない／ 点滅
	順調線表示	順調を示す矢印を表示する。→ P.124	する／しない [※] ／ 点滅
	規制・事象表示	交通規制に関するVICS情報マークを表示する。→ P.25	する [※] ／しない
	駐車場情報表示	VICS駐車場マークを表示する。→ P.25	する／しない [※]

その他の設定一覧

■ 電話設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
ワンタッチダイヤル編集	ワンタッチダイヤルの登録、編集、消去を行う。	—
着信音	電話着信音を設定する。	固定音／携帯電話音※
電話帳／履歴同期	電話接続時、携帯電話の電話帳／発信着信履歴を自動で同期する。	する※／しない
初期値にする	電話設定を初期値に戻す。	—

■ オーディオ設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値	
共通	音質調整	音質を調整する。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行う。	—
	カバーアート	操作画面に表示するアートワークの表示／非表示を切り替える。	する※／しない
地デジ	画面調整	テレビ受信中の画面や色を調整する。	—
	地域設定	プリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定する。	—
	デバイスID情報表示	オリジナルRMPメーカーIDと局管理RMPメーカーIDを表示する。	—
DVD	自動再生	自動でDVDビデオのトップメニュー、または再生中のチャプターメニューが表示された場合に、自動再生するかどうかを設定する。	する／しない※
	音声言語	DVDビデオを再生開始するときの音声言語を設定する。	日本語※／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他
	字幕言語	DVDビデオを再生開始するときの字幕言語を設定する。	日本語※／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他

設定項目	概要	設定値
DVD	メニュー言語	DVDビデオを再生開始するときのメニュー言語を設定する。 日本語 [*] / 英語 / フランス語 / スペイン語 / ドイツ語 / イタリア語 / オランダ語 / 中国語 / 韓国語 / タイ語 / アラビア語 / ロシア語 / その他
	アングルマーク表示	アングル切り替え可能なシーンを再生中にアングルマークを表示するかどうかを設定する。 する [*] / しない
	音声圧縮	Dolby Digital音声の再生中に、小さな音を聞きやすくする効果があるダイナミックレンジ圧縮を使用するかどうかを設定する。 する [*] / しない
	パスワード	パレンタルレベル設定変更、パレンタルエラーの解除時に求められるパスワードを設定する。 —
	視聴制限	DVD ディスク側に設定されているパレンタルレベルに対して再生可能なレベルを設定して視聴を制限する。 OFF [*] / Level1 / Level2 / Level3 / Level4 / Level5 / Level6 / Level7 / Level8
	画面調整	DVD再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 ノーマル [*] / フル / ズーム
USB	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 オリジナル / ノーマル [*] / フル / ズーム
SD	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 オリジナル / ノーマル [*] / フル / ズーム
HDMI	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。 —
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。 ノーマル [*] / フル / ズーム
初期値にする	オーディオ設定を初期値に戻す。 —	

■ カメラ設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
リアカメラ次回表示ビュー設定	リアカメラ映像を表示するとき、どのビューで表示するか設定する。	前回ビュー※/ ワイドビュー/ ノーマルビュー/ ダブルビュー
後退駐車サポート設定	後退駐車するとき、駐車枠を検出して自車の進路とのずれをお知らせする機能を設定する。	まっすぐ駐車表示 / かんたん駐車ガイド※ / OFF
後方死角サポート設定	隣接する車線の後方に車両がいることを検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※ / しない
後退出庫サポート設定	後退で出庫するときに、車両後方の左右からの接近物を検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※ / しない
後退出庫サポート警報頻度	後退出庫サポート警報の頻度を設定する。	高い※ / 中間 / 低い
リアカメラ 後方車両お知らせ設定	後方に他の車両がいることを検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※ / しない
後方車両お知らせ開始速度	後方車両お知らせを開始する最低走行速度を設定する。	60km/h※ / 80km/h / 100km/h / 120km/h
後方車両お知らせ検知範囲	後方車両を検知する範囲を設定する。	狭い / 標準※ / 広い
運転支援警報音設定	後方死角サポートと後退出庫サポートの音量を設定する。	大 / 中※ / 小 / 消 (表示のみ)
運転支援お知らせ音声設定	後方車両お知らせの音量を設定する。	大 / 中※ / 小 / 消 (表示のみ)
パーキングセンサー表示	車両周囲の障害物を検知したときの表示方法を設定する。	ノーマルビュー※ / 分割ビュー
初期値にする	リアカメラ設定を初期値に戻す。	—
フロントカメラ 自動表示モード	車速が特定の速度以下のとき、または指定した地点に近づいたときに自動でフロントカメラの映像を表示するかどうかを設定する。	しない / 速度連動 / 登録地点連動※
インジケータ表示	フロントカメラの接続およびモード状態を示すインジケータを表示するかどうかを設定する。	する※ / しない
初期値にする	フロントカメラ設定を初期値に戻す。	—

Bluetooth設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
Bluetooth電源	Bluetooth電源を切り替える。	ON [*] / OFF
Bluetooth機器リスト	Bluetooth対応機器のリストを表示する。 → P.96 「別の電話機を選択する」、 → P.97 「登録した電話を消去する」	—
初期値にする	Bluetooth設定を初期値に戻す。	—

システム設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
画面	画面調整	明るさ、コントラストを調整する。
操作音	ガイド音量変更	音声案内の音量を調整する。→ P.148
	操作音量	ボタンやタッチキーの操作音量を調整する。
時計設定	24時間表示	時計を12時間表示から24時間表示に切り替える。
	日付表示	日付表示を切り替える。
	時計表示	画面上に時計を表示する。
	映像画面での時計表示	映像画面での時計の表示位置を選択する。
セキュリティ	セキュリティ設定	本機の起動時にセキュリティコード入力を求めるよう設定する。
	セキュリティインジケータ	セキュリティインジケータを点滅させる。
ETC	カード挿入アイコン表示	ETCカードを挿入中に本機にアイコンを表示する。
	音声案内	ETC利用料金などを音声案内する。
	カード入れ忘れ警告	ETCカードを入れ忘れたときに音声とメッセージで警告する。
	カード有効期限内	ETCカードの有効期限内をする。
	表示割込み時間	ETC関連表示の割込み時間を設定する。
	車載器音量設定	車載器の音量を設定する。
パーキングセンサー	パーキングセンサー表示割込み	パーキングセンサーシステムが障害物を検知したときにポップアップを表示する。
インターナビ	フローティングカー情報提供	走行データをフローティングカー情報として提供する。
	給油通知	給油時期をお知らせする。

設定項目		概要	設定値
その他	詳細情報	ライセンス情報画面を表示する。	—
	初期化設定	工場出荷時の設定に戻す。	—
初期値にする		システム設定を初期値に戻す。	—

■ その他設定

設定項目		概要	設定値
オプションボタン		オプションボタンに割り当てるキーを設定する。→ P.147	—
起動画面変更		SDカードに記録されている画像ファイルを使って起動画面を変更する。	—
ステアリングリモコンカスタマイズ		オーディオリモートコントロールスイッチの機能を変更する。	—
ユーザーセットアップ		本機の初期設定をする。	—
販売店ダイアグ		販売店用の設定です。	—



別売品について

本書に掲載している別売品の一覧です。販売店でお買い求めの際に、参考にご覧ください。

- ETC車載器（ナビ連動タイプ）
- ETC2.0車載器（ナビ連動タイプ）
- ドライブレコーダー（ナビ連動タイプ）
- USB接続ジャック
- USB接続コード
- HDMI接続ジャック
- HDMI接続コード
- リアカメラシステム
- フロントカメラシステム
- リアカメラdeあんしんプラス3

※各別売品は車両標準装備の場合があります。車両によって詳細仕様が異なる場合があります。

商標について

- “ゼンリン” および “ZENRIN” は（株）ゼンリンの登録商標です。
- 「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社（NTT）の登録商標です。
- © ジオ技術研究所
- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

- Microsoft、Windows Media は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ETCおよびETC2.0は、一般財団法人ITSサービス高度化機構（ITS-TEA）の登録商標です。
- VICS、VICS WIDEは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

- Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものであります。






- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance. iPad, iPhone, iPod, iPod touch, iTunes, and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc.



- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスのもとで使われています。
- iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使われています。
- 本システムのソフトウェアの一部は©2013 The FreeType Project (www.freetype.org) の著作権を取得しています。すべての権利はその所有者に帰属します。

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby AudioおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの商標です。

 **Dolby Audio**

-  はDVDフォーマットロゴライセンスング (株)の商標です。
- SD,SDHC,SDXC,miniSD and microSD Logos are trademarks of SD-3C,LLC. 
- HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。 
- NaviConは株式会社デンソーの登録商標です。

保証書とアフターサービス

■ 保証書

この製品には、保証書もしくは購入証明書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、再発行いたしませんので、ご注意ください。

■ 保証期間

保証書に記載の期間をご確認ください。

■ 万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生したと判断できた場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着に伴う工賃は、お客様のご負担となります。お買い求めの販売店にご相談ください。

■ 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

用語集

AAC (エーエーシー)

Advanced Audio Codingの略称で、音声圧縮方式の1つ。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

AVI (エーブイアイ)

Audio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマット。

Bluetooth (ブルートゥース)

携帯情報機器向けの短距離無線通信技術。Bluetoothに対応した機器どうしであれば、無線で通信を行えます。

Bluetoothオーディオ

Bluetoothに対応しているオーディオ機器、および機器内の音声ファイルを再生する機能。

FM多重放送

広範囲の道路交通情報を、文字・図形・アイコンでお知らせするサービス。

FLAC (フラック)

Free Lossless Audio Codecの略称で、フリーソフトウェアとして開発配布されている音声ファイルフォーマット。可逆圧縮のため、圧縮前の元の状態に復元することができ、ハイレゾ音源のフォーマットとしてもよく利用されます。

GPS (ジーピーエス)

Global Positioning Systemの略称で、人工衛星を利用して現在の位置を割り出すシステム。

HDMI (エイチディーエムアイ)

High-Definition Multimedia Interfaceの略称で、映像や音声をまとめて送信できる通信規格。主にAV家電向きで、著作権保護機能にも対応しています。接続確認テストに合格した商品のみ「HDMI規格準拠」を名乗ることができます。

Honda Total Care

本システムオーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda独自のテレマティクスサービス、有償の地図更新、パソコンおよびスマートフォンの「Honda Total Care」(会員サイト、スマートフォンアプリ)など、さまざまなドライブサポートをご提供します。

Honda Total Care 会員サイト

Honda Total Careが提供するパソコン・スマートフォン向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。

→ P.116

MP3 (エムピースリー)

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮方式の1つ。元の音楽データを約1/10のサイズに圧縮できます。

MP4 (エムピーフォー)

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼をおいて規定された規格です。

MPEG4 (エムペグフォー)

Moving Picture Experts Group phase 4の略称で、映像圧縮技術に関する標準フォーマット。

NaviCon (ナビコン)

株式会社デンソーが運営・提供する、スマートフォン/タブレット向けのアプリケーションおよびサービスで、スマートフォンで探した目的地点をカーナビへ転送したり、地図上で友達と現在地を共有できます。

SA/PA (エスエーピーエー)

サービスエリア/パーキングエリアの略称。

USBメモリー

USBコネクタに接続して使用する記憶装置。本機と接続することで、USBメモリーに保存した音声ファイルや動画ファイルを再生できます。

VICS (ビックス)、VICSアイコン、VICS情報

日本道路交通情報センターが提供する道路情報サービス。地図上のアイコン表示や、文字・図形で情報を提供します。

WAV (ウェーブ/ワブ)

RIFF waveform Audio Formatの略称で、マイクロソフトとIBMにより開発された音声データ記述のためのフォーマット。圧縮率が低いので音質の劣化はありませんが、ファイルサイズが大きいという特徴があります。

WMA (ダブルリュエムエー)

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマット。

インターナビルート

インターナビ情報センターが、蓄積したノウハウとさまざまな情報からお客様のニーズに応じたルートを計算します。本システムでは、インターナビ情報センターが計算したルートを受信し、利用することができます。

→ P.108

オーディオ・ビジュアル機能

ラジオ、地上デジタル放送など、音源や映像源（AVソース）を視聴する機能。

オートリルート

より適したルートが見つかった場合やルートから外れた場合に、自動的に新しいルートに切り替えて案内する機能。

拡大図

交差点や高速道路出入口などに近づくと表示される、道路の拡大イラスト。

経由地

目的地までのルートで経由する地点。設定後、位置や順序を変更できます。

現在地

現在、自車のある位置を含めた周辺地図。

細街路

道幅5m以内の細い道路。

市街地図

50m以下のスケールで表示される、施設や道路をより詳細に示した地図。場所によっては、表示されない場合があります。

自車位置

現在、自車がある位置。現在地よりも範囲が狭い場合を表します。

スマートIC

ETC専用のインターチェンジのことです。

走行軌跡

車の走行跡をマークで表示したものの。

探索条件

ルート探索時に優先する条件のこと。

地図表示モード

地図の表示方法のこと。地図表示変更メニューから、さまざまな表示方法を選択できます。

駐車場セレクト

インターナビ交通情報の駐車場情報を、あらかじめ設定した条件で表示させる機能です。表示順位を決めたり、表示する駐車場を絞り込んだりすることができます。→ P.113

登録地点

本機に登録した地点。一度検索した地点を登録地点として登録することで、次回からすぐに行き先として設定できます。

ハンズフリー

送受話器を手を持たずに、電話ができる機能。

プリセットチャンネル

現在走行しているエリアで受信できる放送局を登録するチャンネル。お好みの放送局をすばやく選局できます。

ペアリング

お手持ちのBluetooth対応機器と本機とを接続するために行う認証手続き。

保存ルート

設定したルートを本機に保存したものの。ルートを保存しておく、途中停車するなどしてルートが消去されても、保存ルート一覧から呼び出して、すばやくルートを再設定できます。

マップコード

日本全国の地図を細かく分割して番号を付けたもの。ピンポイントで位置情報を取得できるので、ナビゲーションの検索に利用されています。

目的地

ルートを設定するとき、最終的な到着地となる地点。

ランドマーク

地図画面上に表示される建物やお店などをわかりやすくアイコン化したマーク。

リアカメラdeあんしんプラス3

車線変更するときや駐車場をバックで出るときなど、リアワイドカメラの映像から危険を検知し、危険回避をサポートするシステムです。

ルート

自車から目的地までの経路。目的地を設定し、ガイドを開始することを「ルートを設定する」と表現します。ルート上に経由地を設定したり、探索条件を変更してルートの再探索などが行えます。

割り込み表示

通常の案内画面に割り込まれる、交差点や高速道路入口の拡大イラストや、VICS情報の表示。

索引

あ

アイコンサイズ…………… 26
明るさ…………… 151

い

一方通行表示…………… 26
インターネットルート…………… 108

う

ウェザー…………… 115

え

エラーメッセージ…………… 164

お

オーディオ設定…………… 87
オーディオ／ビジュアル
音質調整…………… 91
リモートコントロール…………… 149
オーディオメニュー
DVD-VR…………… 64
DVDビデオ…………… 63
TV…………… 68
オーディオリモート
コントロールスイッチ …… 149
お知らせメッセージ…………… 120
オプションボタン…………… 147
音楽データディスク…………… 59
音質調整…………… 91
音声案内…………… 48
音量調整…………… 147

か

楽曲検索
iPod…………… 74
画面調整…………… 151

き

規制・事象表示…………… 124
季節規制 考慮…………… 122

け

携帯電話
Bluetooth接続…………… 95
経由地…………… 49
追加する…………… 49
編集する…………… 50
経由地にする…………… 45
言語コード…………… 65
現在地修正…………… 29
現在のルート編集
経由地を追加する…………… 49
経由地を編集する…………… 50
条件を変更する…………… 52
ルートを保存する…………… 53
検索時の地図縮尺…………… 26

こ

更新間隔…………… 30
後退出庫サポート…………… 143
後退駐車サポート…………… 141
交通情報…………… 71, 112
行程ガイド…………… 33
後方死角サポート…………… 142
後方車両お知らせ機能…………… 143
ここを登録…………… 145
混雑線表示…………… 124
コントラスト…………… 151

し

ジェスチャー操作…………… 19
時間帯規制 考慮…………… 122
システム設定…………… 151
施設／ジャンル…………… 39
施設マーク…………… 28
自宅登録…………… 20
自宅へ…………… 42
住所…………… 37
渋滞線表示…………… 124
周辺検索…………… 39
順調線表示…………… 124
仕様…………… 191
詳細情報…………… 153
情報（ナビゲーション） …… 127
情報の自動更新…………… 30

ショートカットメニュー…………… 33
初期化設定…………… 153
自律学習データクリア…………… 123
新規ルート設定…………… 54

す

スマートIC 考慮…………… 122

せ

セキュリティインジケータ
…………… 148
セキュリティ設定…………… 148
選局
TV…………… 67
ラジオ…………… 71

そ

走行軌跡削除…………… 123
走行軌跡表示…………… 26
操作音…………… 147
操作音量…………… 147
測位情報…………… 128

た

タイトルリスト再生
CD…………… 61
音楽データディスク…………… 61
立ち寄り履歴100…………… 114

ち

地図画面…………… 22, 46
2画面…………… 34
VICS情報マーク…………… 22
気象情報…………… 22
行程ガイド…………… 33
施設マーク…………… 28
スケール…………… 22
地図の向き…………… 32
地図から探す…………… 42
地図更新…………… 118
地図上に状態を表示…………… 30
地図色設定…………… 26
地図（設定）…………… 26

地図の見かた	22
地図マーク	
一覧	24
着信音	102
駐車場情報表示	124
駐車場セレクト	
設定する	27
目的地を設定する	40, 113

つ

通過道路	51
------	----

て

データ (初期化)	123
デモ走行	45
テレビ	66
天気音声案内	30
天気 (設定)	30
天気・防災・渋滞 割込表示	30
電話設定	102
電話帳	
電話帳/履歴同期	104
電話をかける	101
電話番号 (目的地検索)	41

と

登録地点	
登録する	145
編集する	146
マークを付ける	145
目的地を設定する	38
登録地点削除	123, 146
ドライブレコーダー	
	129, 133

な

ナビシステム初期化	123
-----------	-----

は

パーキングセンサー連携	144
バージョン情報	
(ナビゲーション)	128
発信着信履歴	101
番号入力発信	102

ハンズフリーテレホン	
電話を受ける	99
電話をかける	100
電話を消去する	97
ワンタッチダイヤル	103

ひ

ビデオファイル	82
---------	----

ふ

フェリー航路 考慮	122
フロントカメラシステム	138

へ

ペアリング	95
-------	----

ほ

防災情報	113
保存ルート一覧	54

ま

マップコード	41
--------	----

め

名称	36
メッセージセンター	111

も

目的地検索	36, 42, 54
目的地にする	45
目的地履歴	38
目的地履歴削除	123
文字サイズ	26

ゆ

優先するルートタイプ	122
郵便番号	41

ら

ラジオ	70
-----	----

り

リアカメラシステム	140
リダイヤル	100
履歴削除	123

る

ルート消去	53
ルート条件変更	52
ルート情報	45
ルート (設定)	122
ルート全体	53
ルート沿い検索	40
ルート編集	45
ルート (メニュー)	49

わ

ワンタッチダイヤル	
電話をかける	100
登録する	103

A

AREA PRESET	
TV	67
ラジオ	71

B

Bluetoothオーディオ	75
Bluetooth機器リスト	96
Bluetooth (設定)	97

C

CD	59
----	----

D

DVD	62
-----	----

E

ETC料金計算	122
---------	-----

F

FM選局 (交通情報)	71
-------------	----

H

HDMI	85
HOME	14
Honda Total Care	110
Honda Total Care	
サービス更新	120

索引

I

internavi図形情報	127
iPod	72
接続	72

M

Myコース	110
Myスポット	37, 114

N

NaviCon	98
NaviCon友達マップ	98

P

PM2.5	156
-------	-----

R

RANDOM	
CD	61
SDカード	82, 85
USBメモリー	82, 85
音楽データディスク	61
REPEAT	
CD	61
DVD-VR	63
DVDビデオ	63
SDカード	82, 85
USBメモリー	82, 85
音楽データディスク	61

S

SA/PA図	
一覧	25
SCAN	
CD	60
SDカード	81, 84
USBメモリー	81, 84
音楽データディスク	60
テレビ	67
SDカード	79, 82
接続	78
SEEK	
テレビ	67
ラジオ	71

T

TRACK	
Bluetoothオーディオ	76
CD	60
SDカード	81, 84
USBメモリー	81, 84
音楽データディスク	60

U

USBメモリー	79, 82
接続	79

V

VICS	128
VICS設定	124
VICS表示設定	124

数字

2画面地図	34
2画面表示	26

Memo

Memo
